

# 鴻巣市地域公共交通計画

## (調査編)

<暫定版>

令和 8 年 6 月

鴻巣市

## 目 次

頁

|                                    |           |
|------------------------------------|-----------|
| <b>1. 市民アンケート集計結果 .....</b>        | <b>1</b>  |
| 鴻巣市市民アンケート調査 .....                 | 1         |
| <b>2. 利用者アンケート調査結果.....</b>        | <b>15</b> |
| ①コミュニティバス「フラワー号」利用者アンケート調査 .....   | 15        |
| ②このす乗合タクシー利用者アンケート調査 .....         | 21        |
| ③デマンド交通「ひなちゃんタクシー」利用者アンケート調査 ..... | 28        |
| <b>3. 事業者アンケート調査結果.....</b>        | <b>35</b> |
| ①交通事業者アンケート調査.....                 | 35        |
| ②関連事業者アンケート調査.....                 | 40        |
| ③高校生アンケート調査 .....                  | 44        |

# 1. 市民アンケート集計結果

## 鴻巣市市民アンケート調査

### ■調査概要

|        |                                                                                                 |           |         |       |            |           |       |
|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|---------|-------|------------|-----------|-------|
| 対象者    | ・ 10 歳以上の市民 2,090 人（無作為抽出）                                                                      |           |         |       |            |           |       |
| 主な調査項目 | ・ 属性（居住地，年齢，職業，運転免許保有状況及び運転免許返納意向）<br>・ 日常生活の移動実態<br>・ 公共交通の利用実態と意識・要望<br>・ 公共交通の維持に向けた財政負担の考え方 |           |         |       |            |           |       |
| 調査方法   | ・ 郵送による配付・回収，Web による回答を併用                                                                       |           |         |       |            |           |       |
| 調査期間   | ・ 令和 7（2025）年 10 月 29 日～11 月 28 日                                                               |           |         |       |            |           |       |
| 回答数    | ・ 1,117 票（回収率 53.4％）                                                                            |           |         |       |            |           |       |
| 内訳     |                                                                                                 | 属性        | 実数      | 割合    | 属性         | 実数        | 割合    |
|        | 性別                                                                                              | 男性        | 479     | 42.9％ | 女性         | 617       | 55.2％ |
|        |                                                                                                 | その他       | 11      | 1.0％  | 無回答        | 10        | 0.9％  |
|        | 年齢                                                                                              | 10 歳代     | 53      | 4.7％  | 20 歳代      | 53        | 5.6％  |
|        |                                                                                                 | 30 歳代     | 84      | 7.5％  | 40 歳代      | 142       | 12.7％ |
|        |                                                                                                 | 50 歳代     | 192     | 17.2％ | 60 歳～64 歳  | 106       | 9.5％  |
|        |                                                                                                 | 65 歳～69 歳 | 114     | 10.2％ | 70 歳代      | 240       | 21.5％ |
|        |                                                                                                 | 80 歳以上    | 121     | 10.8％ | 無回答        | 3         | 0.3％  |
|        |                                                                                                 | 職業        | 会社員・公務員 | 329   | 29.5％      | 自営業（農業含む） | 69    |
|        | パート・アルバイト                                                                                       |           | 215     | 19.2％ | 専業主婦（夫）    | 111       | 9.9％  |
|        | 学生                                                                                              |           | 65      | 5.8％  | 無職（年金生活含む） | 305       | 27.3％ |
|        | その他                                                                                             |           | 16      | 1.4％  | 無回答        | 7         | 0.6％  |
|        | 地区                                                                                              | 川里地域      | 155     | 13.9％ | 笠原・常光地域    | 86        | 7.7％  |
|        |                                                                                                 | 鴻巣地域      | 456     | 40.8％ | 北鴻巣地域      | 148       | 13.2％ |
|        |                                                                                                 | 吹上地域      | 235     | 21.0％ | その他        | 36        | 3.2％  |
|        |                                                                                                 | 無回答       | 1       | 0.1％  |            |           |       |

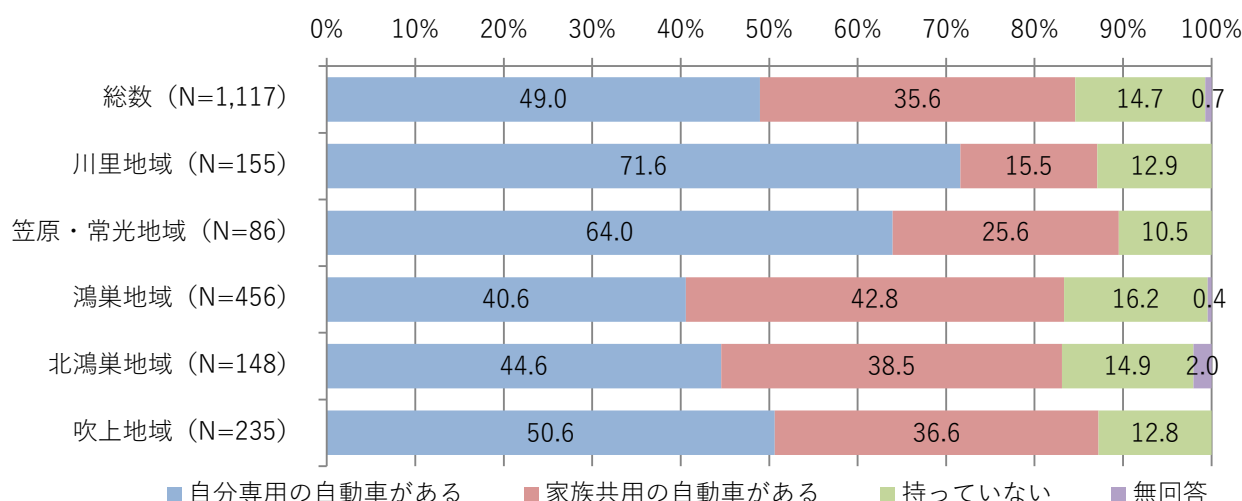
※構成比は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計値が 100%とならない場合があります。

## ■調査概要まとめ

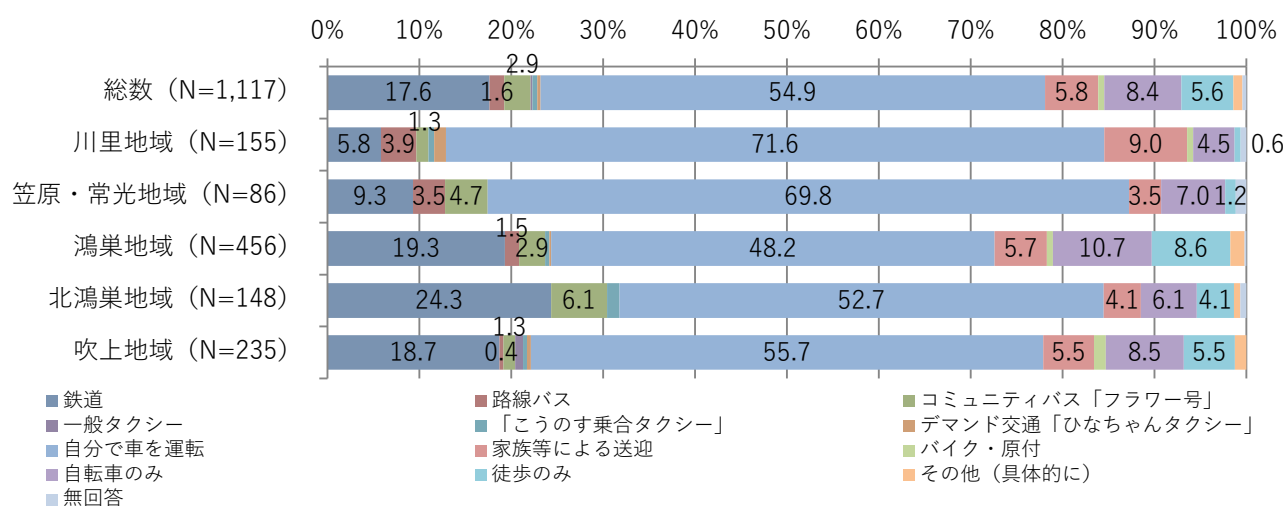
### ①— 1 自家用車依存について

- 自動車の保有状況について全体の 84.6%の方が自分専用もしくは家族共用の自動車があると回答しており、「川里地域」「笠原・常光地域」など駅から離れているエリアの所有率が他地域に比べ高くなっている。
- 日常生活における外出時の交通手段としては、公共交通の利用は約 2 割に留まっている。市全体として自家用車利用が 6 割程度である。

## ■自家用車所有状況



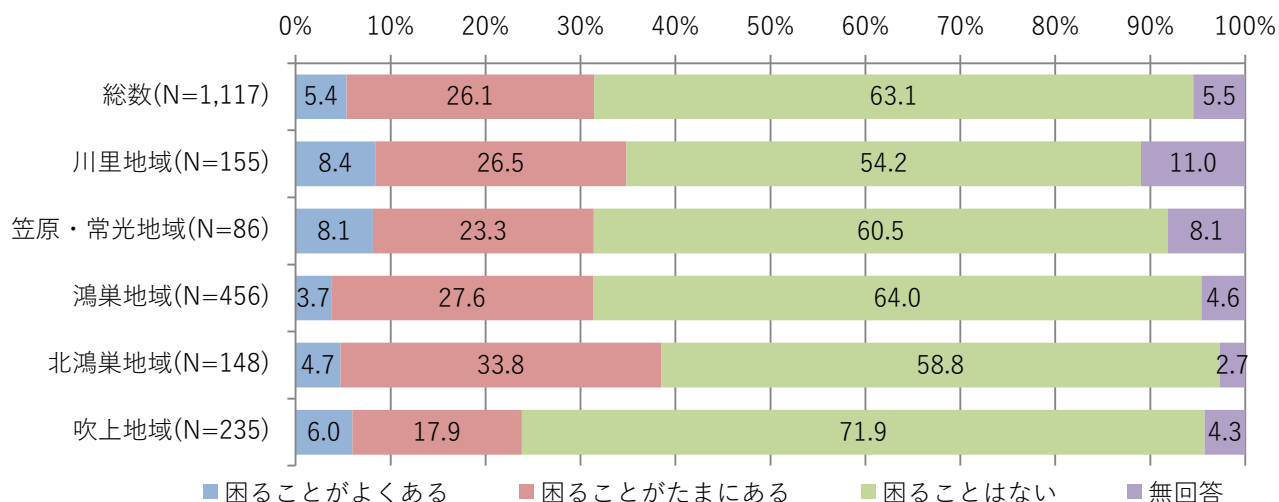
## ■最も多い外出目的における交通手段



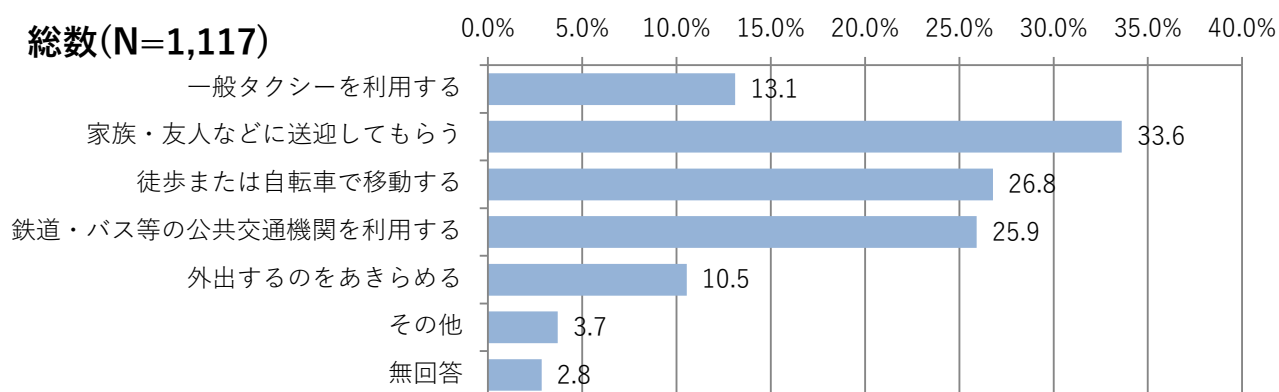
## ①— 2 外出時の困りごとについて

- 外出時の困りごととして、困ることがよくある・困ることがたまにあると回答した割合は約 3 割となっており、北鴻巣地域の回答は約 4 割と他エリアに比べ多くなっている。
- 困る際の対応としては、「家族友人による送迎」が 33.6%、「徒歩または自転車」が 26.8%と半数以上が公共交通以外の利用を選択している。また、「外出するのをあきらめる」と回答した方も 10.5%となっている。

### ■ 困りごとの有無



### ■ 困る際の対応



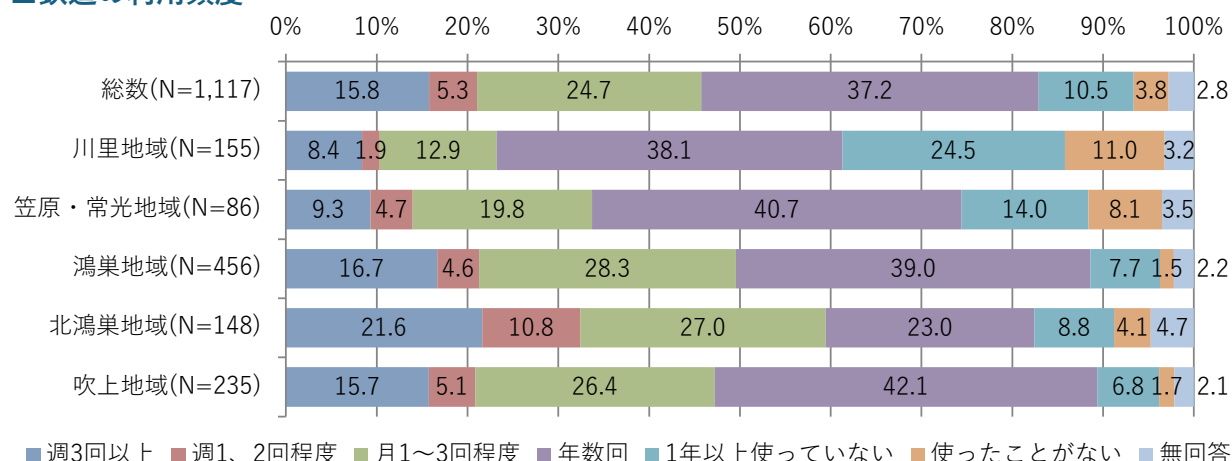
### ①— 3 民間の公共交通の利用について

○鉄道の利用頻度として、「週3日以上」「週1、2回」など日常的に使われている方の割合は約2割となっている。「川里地域」「笠原・常光地域」など駅から離れているエリアについては他のエリアに比べて利用頻度が低くなっている。

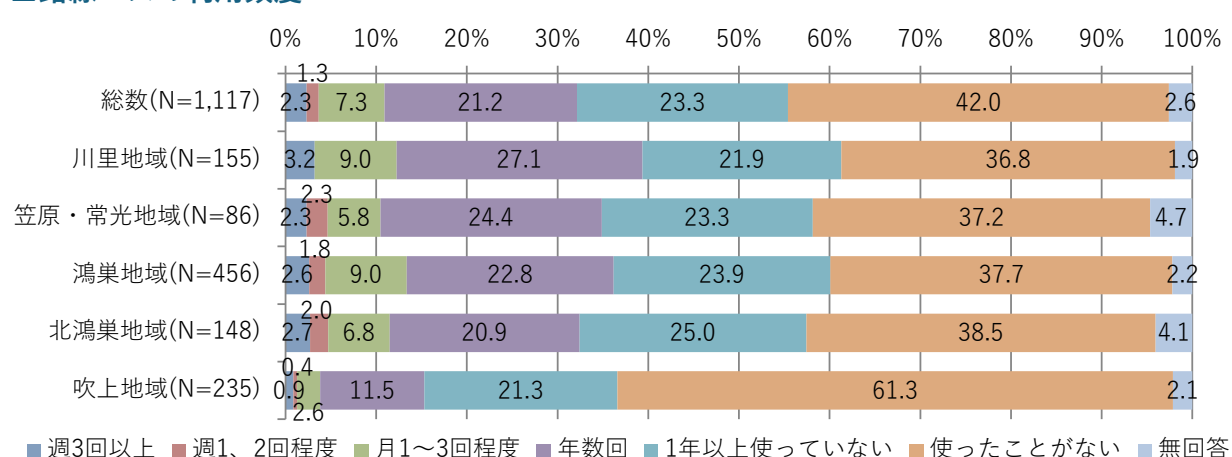
○路線バスの利用頻度として「週3日以上」「週1、2回」は約1割となっている。

○一般タクシーの利用頻度は「1年以上使っていない」「使ったことがない」方が約8割となっている。

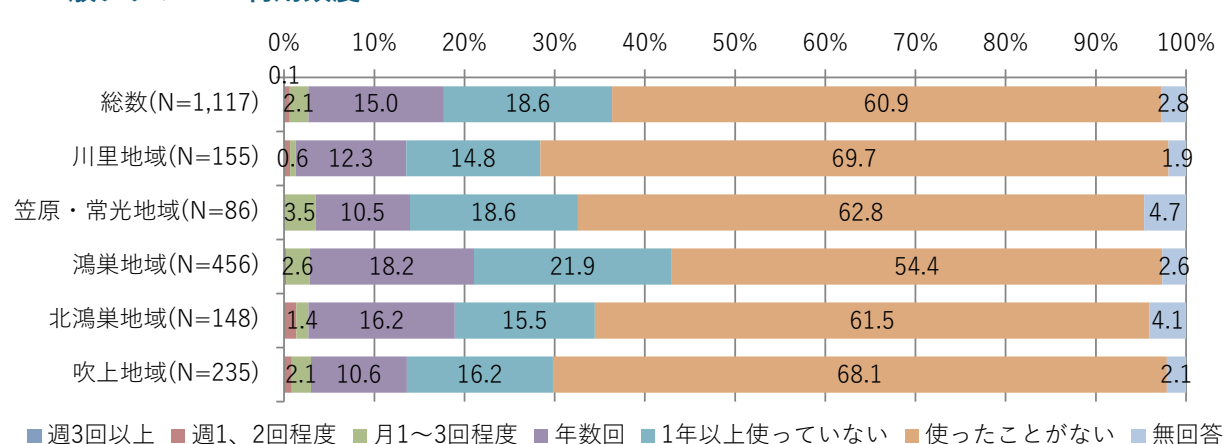
#### ■鉄道の利用頻度



#### ■路線バスの利用頻度



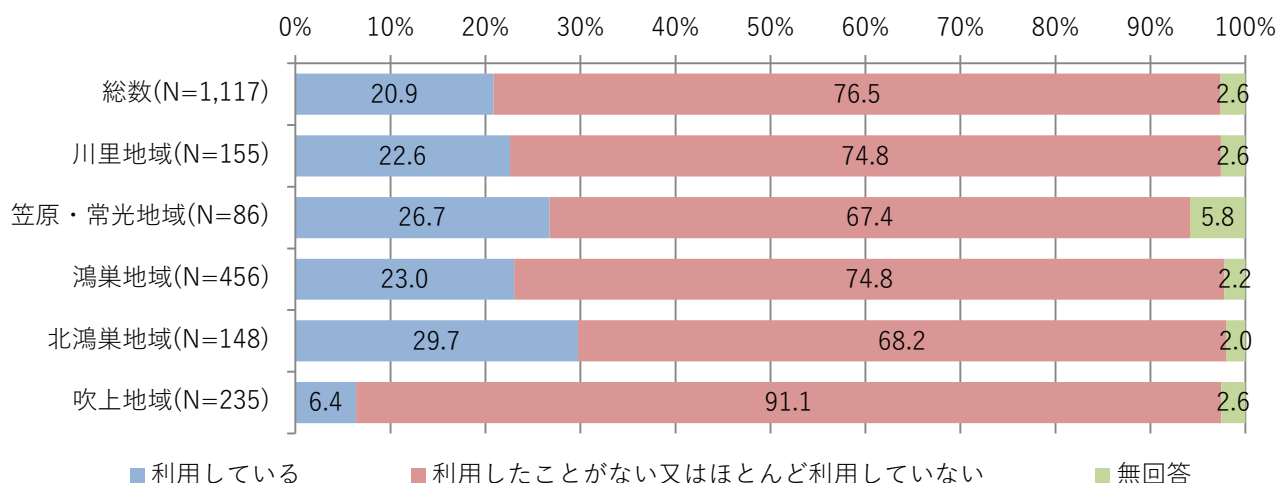
#### ■一般タクシーの利用頻度



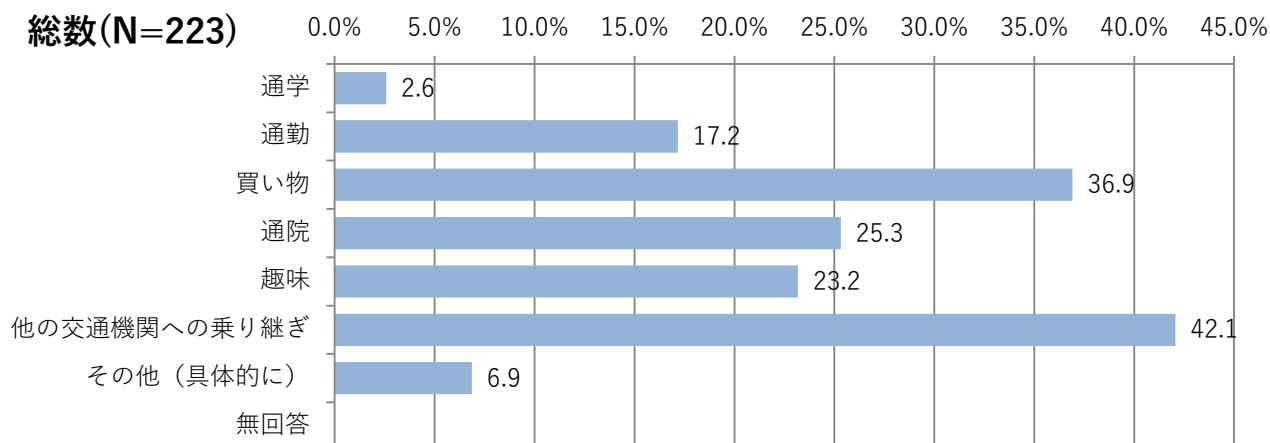
## ①—4 鴻巣市コミュニティバス『フラワー号』について

- 「フラワー号」の利用頻度について 20.9%が利用経験があると回答したが「吹上地域」に関しては、6.4%に留まっている。
- 利用目的としては「他交通機関への乗継」42.1%に次いで「買い物」が36.9%となっている。
- 利用コースとしては「中山道」29.6%「共和」24.5%と利用率が高いが、その他のコースはそれぞれ約1割前後とコースごとの利用率の変化は少ない。
- 運行サービス満足度については、「運賃」は56.7%、「バス停までの距離」52.8%、「行き先」45.1%となっている。
- 総合満足度として、約3割が「満足」「どちらかといえば満足」と回答している。北鴻巣地域は約4割が満足の回答をしているが、吹上地域は6.7%と満足値が1割を切っている。
- 利用しない理由は「自家用車（送迎含）で移動するので必要ない」が64.4%と最も高い。その他、「利用したい時間帯にバスが走っていないから」22.0%、「バイクや自転車、徒歩で移動する」19.3%、「目的地に行くバスがない」17.2%、「家の近くにバス停がないから」16.4%と続いている。

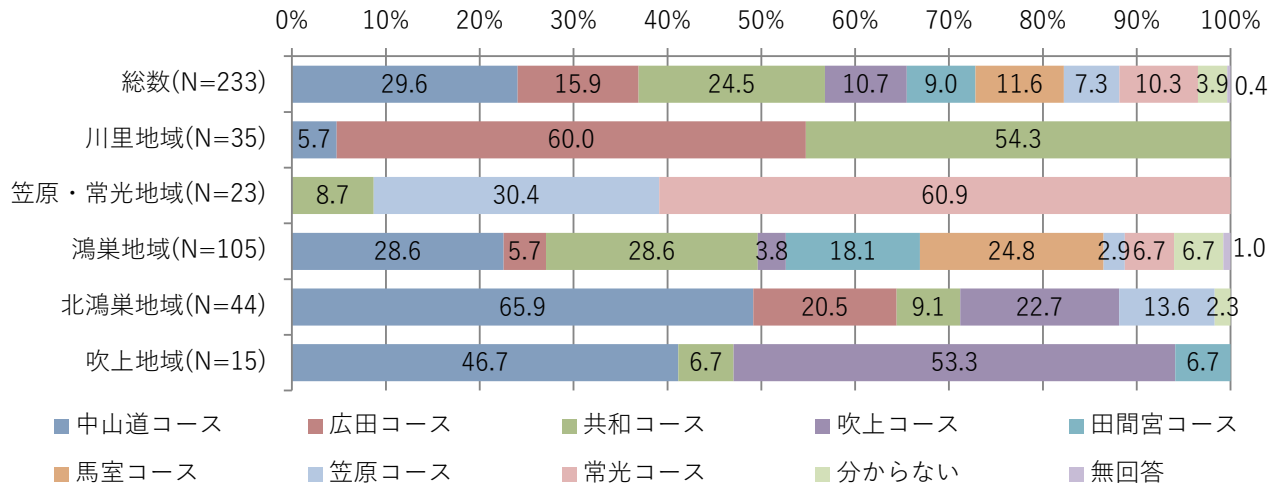
### ■利用状況



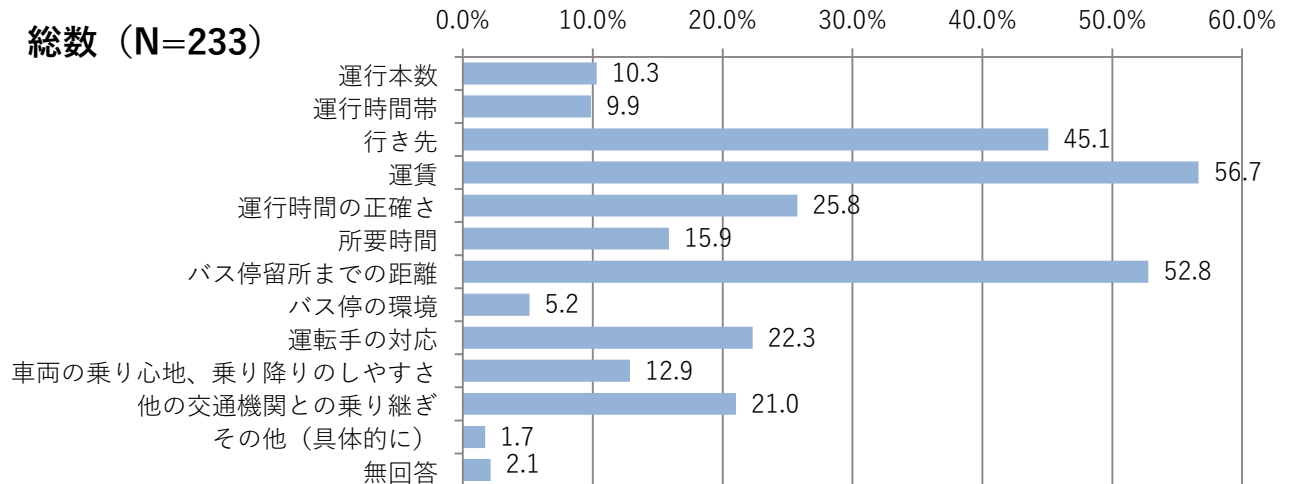
### ■利用目的



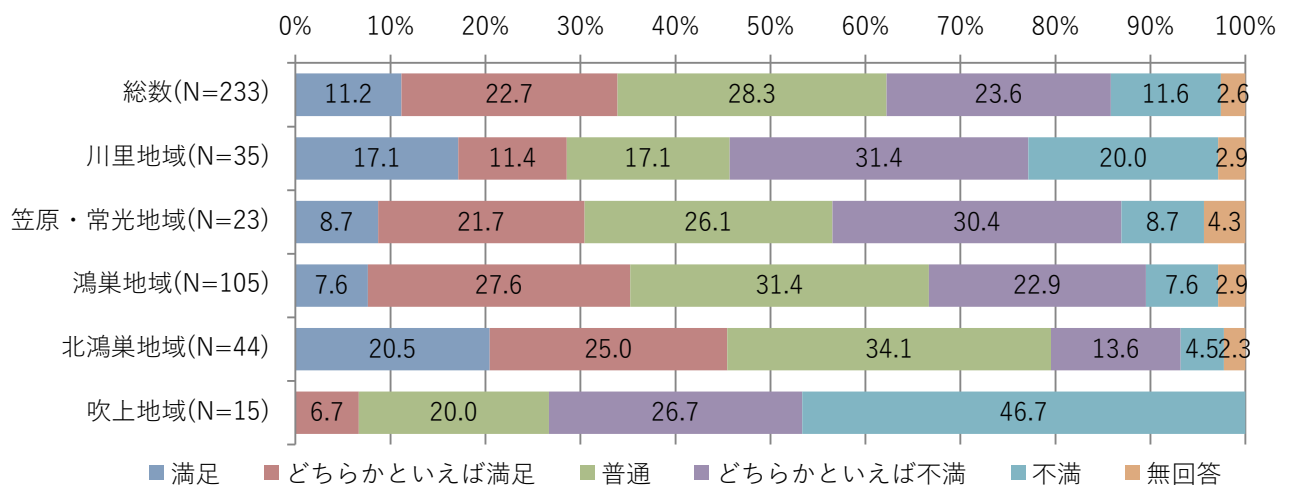
## ■利用コース



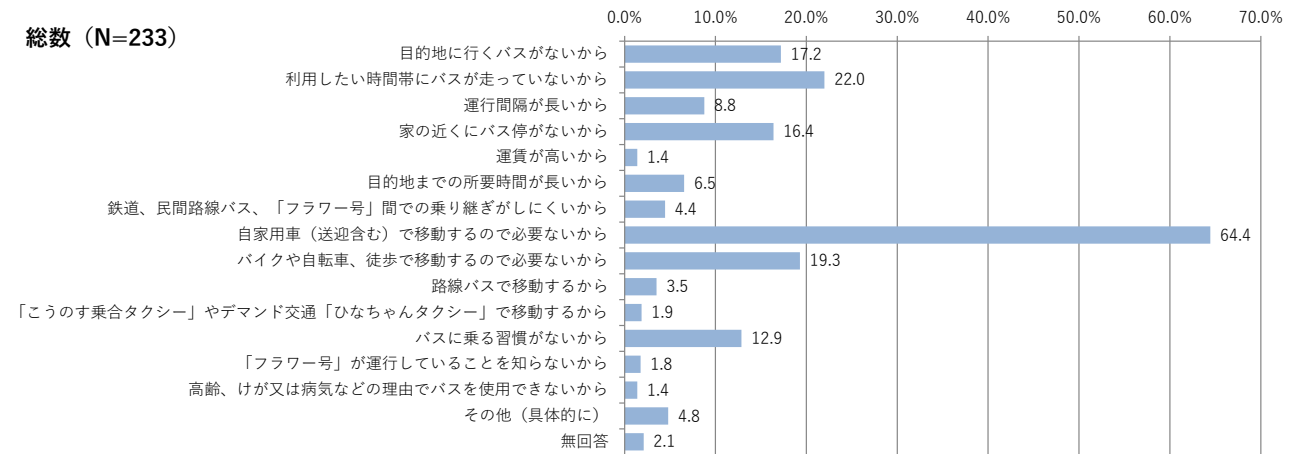
## ■運行サービス満足度



## ■総合満足度



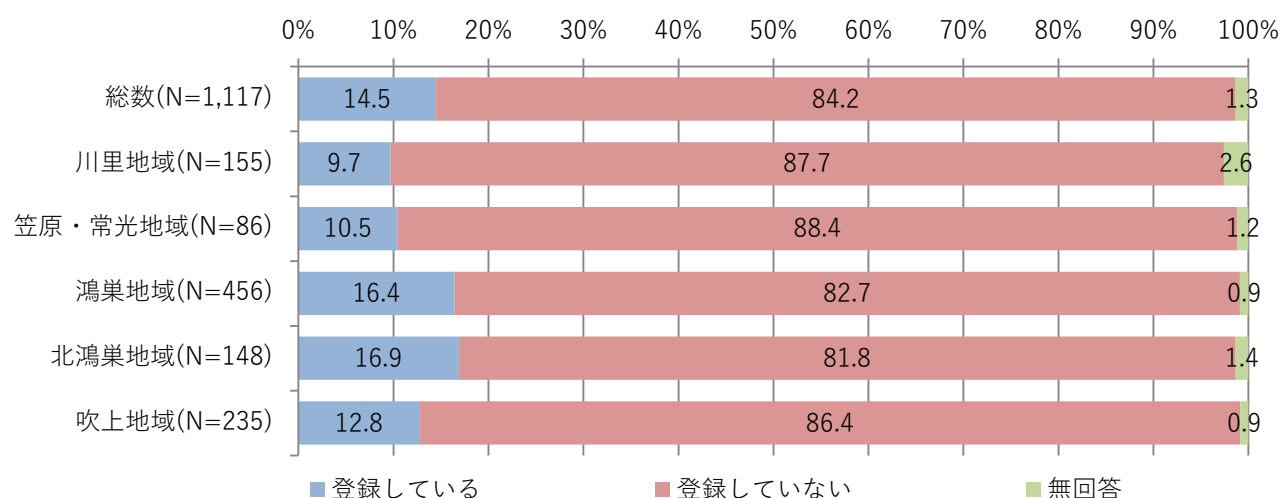
## ■利用しない理由



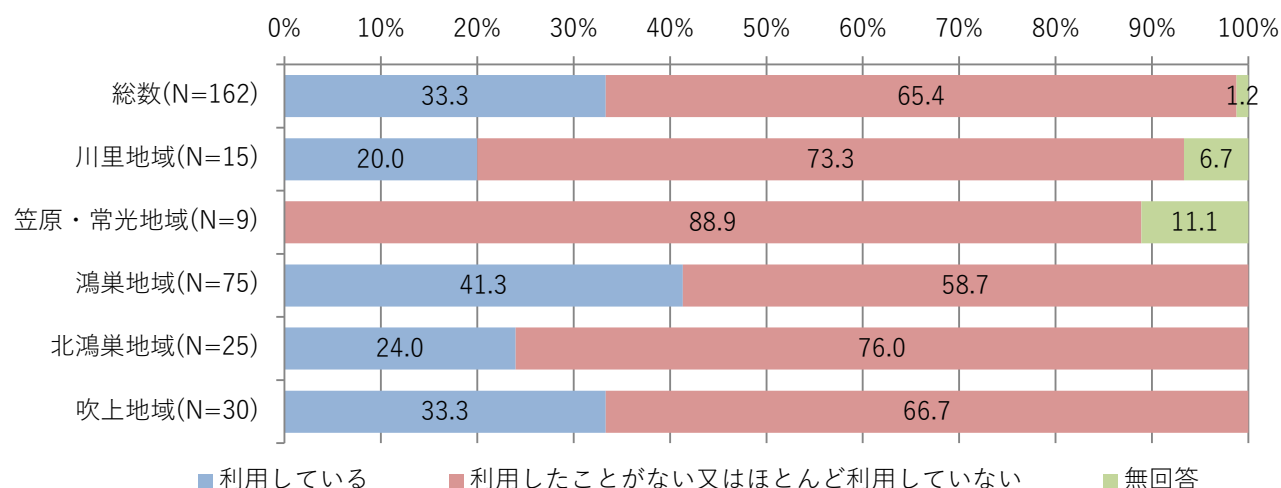
## ①—5 『このす乗合タクシー』について

- 登録状況について、約1割の登録で留まっている。
- 利用状況としては登録者の3割が利用している。利用頻度としても「年数回」の利用が44.4%となっているが、「月1回以上利用している」と回答した方も4割近くとなっている。
- このす乗合タクシーの導入により、「外出機会が増えた」と回答した方は25.9%となっている。
- 運行サービスの満足度は「運賃」が90.7%、次いで「予約の取りやすさ」48.1%、「目的地までの時間」が33.3%となっている。
- 総合満足度について約6割は満足と回答しており、今後の利用意向として94.4%の方が利用したいと回答している。

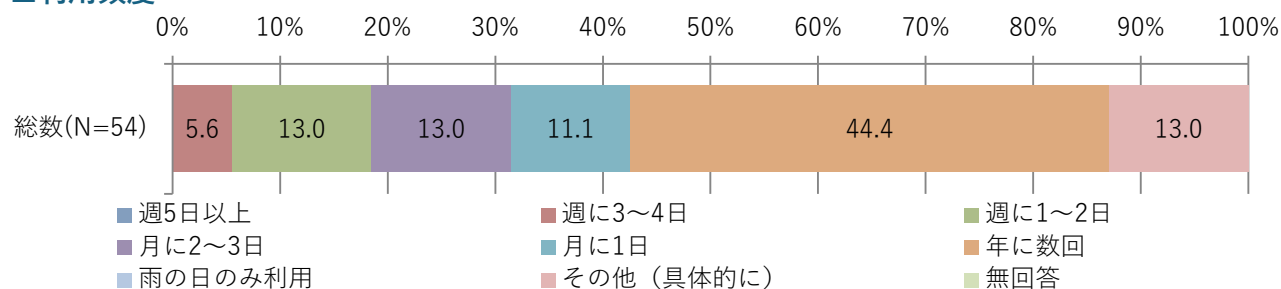
### ■登録状況



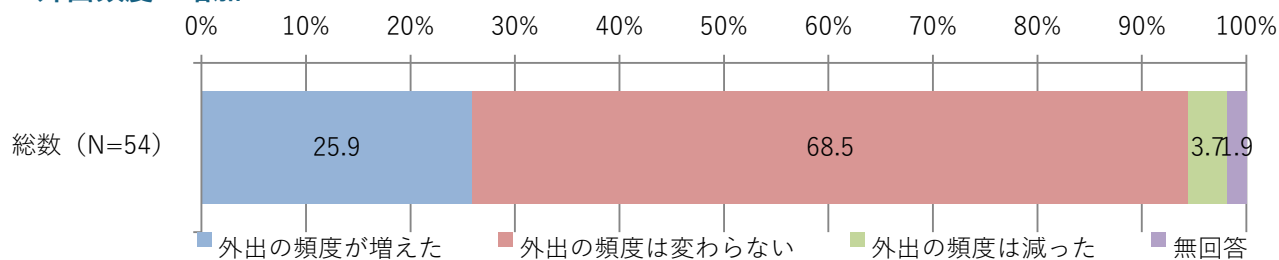
### ■利用状況



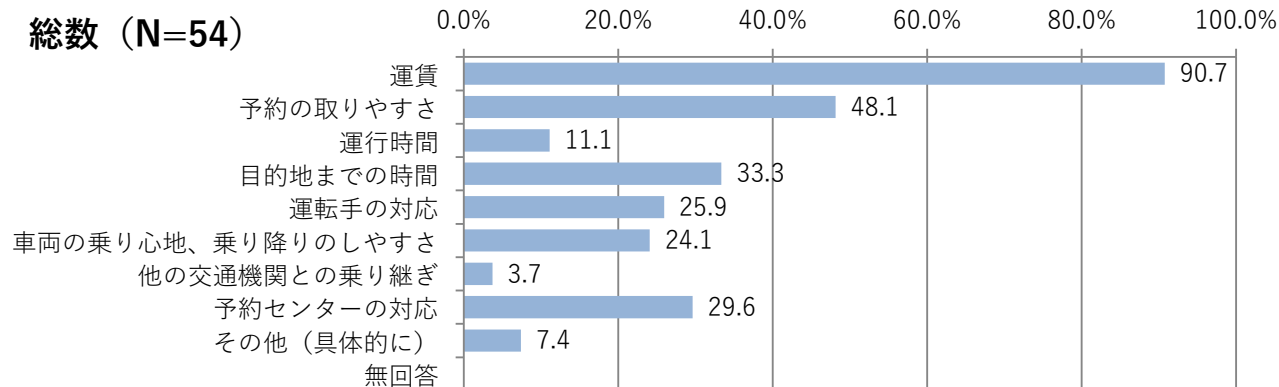
### ■利用頻度



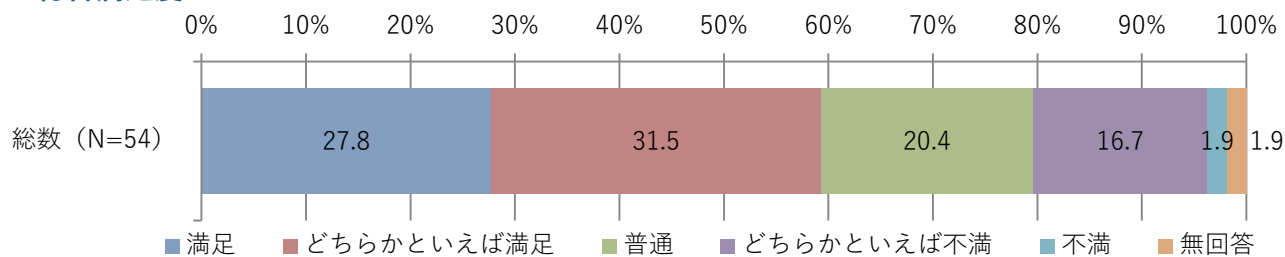
## ■外出頻度の増加



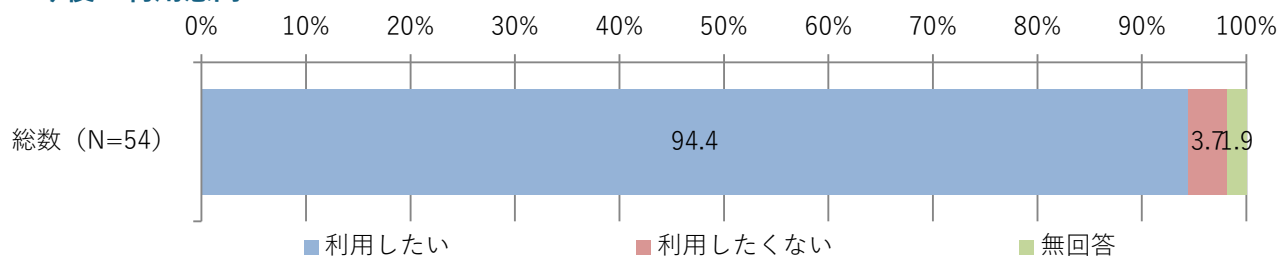
## ■運行サービス満足度



## ■総合満足度



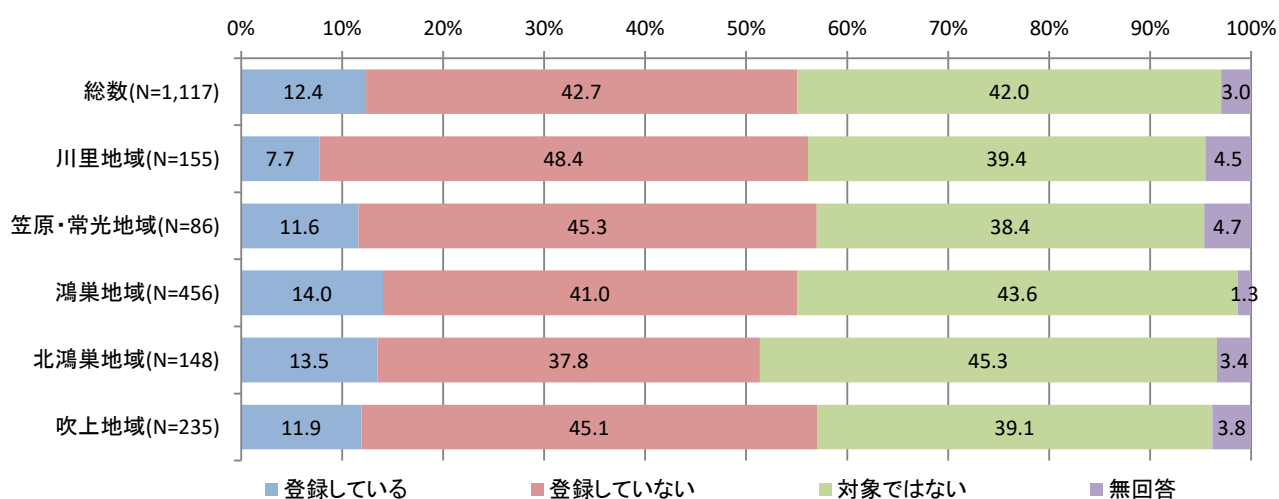
## ■今後の利用意向



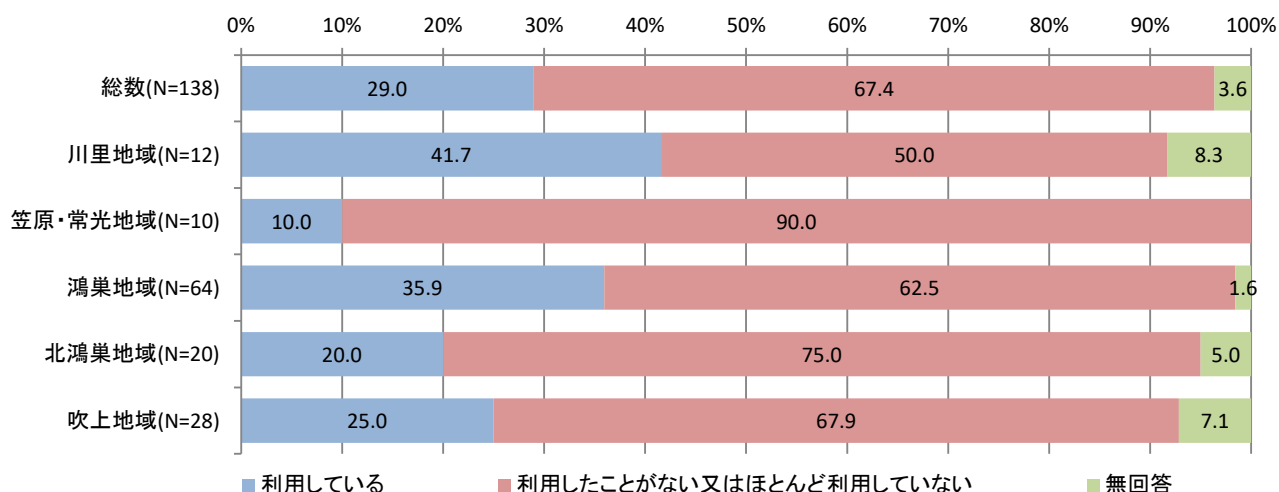
## ①— 6 デマンド交通『ひなちゃんタクシー』について

- 利用状況に関して、「利用したことがない又はほとんど利用していない」と回答した方は 67.4%となっており、登録のみにとどまっている方が多い。
- 利用頻度について約半数が「月 1 回以上」利用している。駅から離れている「川里地域」については他のエリアに比べ利用頻度が低い。
- 導入後、「外出機会が増えた」と回答した方は 17.5%となっている。
- 運行サービス満足度について「利用料金」が 75.0%と最も高く、次いで「利用のしやすさ」72.5%、「運転手の対応」32.5%となっている。
- 総合満足度について約 6 割は満足と回答しており、今後の利用意向として 90.0%の方が利用したいと回答している。
- 2つのデマンドの利用意向について、「ひなちゃんタクシーだけを利用」が 44.4%、「このす乗合タクシーの予約が取れなかった時に利用」が 41.7%となっている。

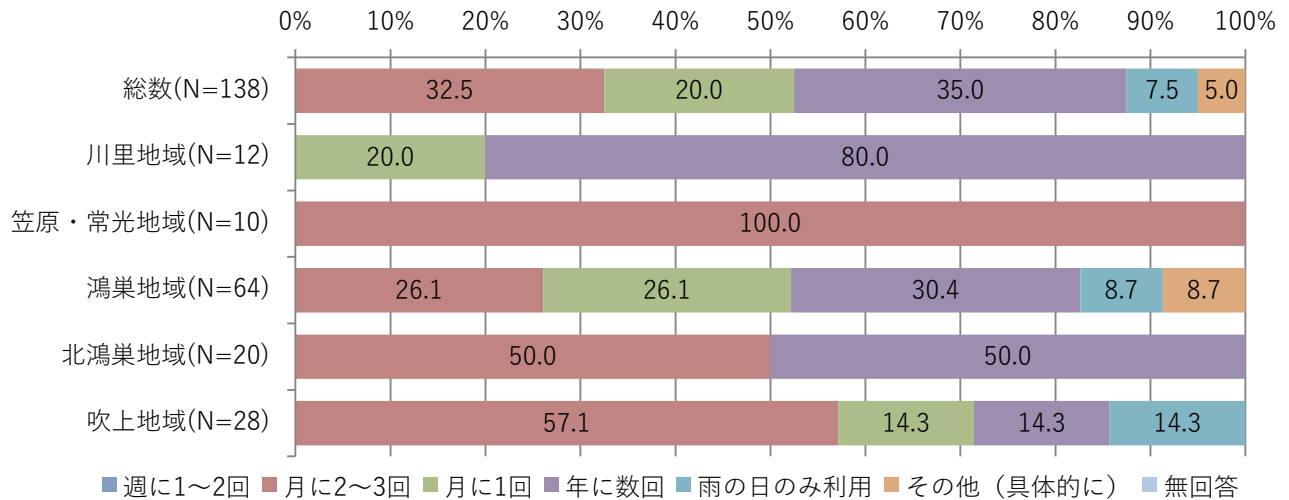
### ■登録状況



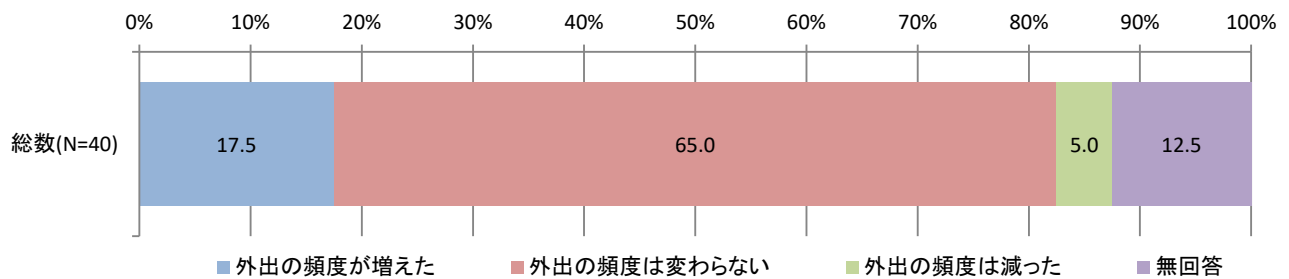
### ■利用状況



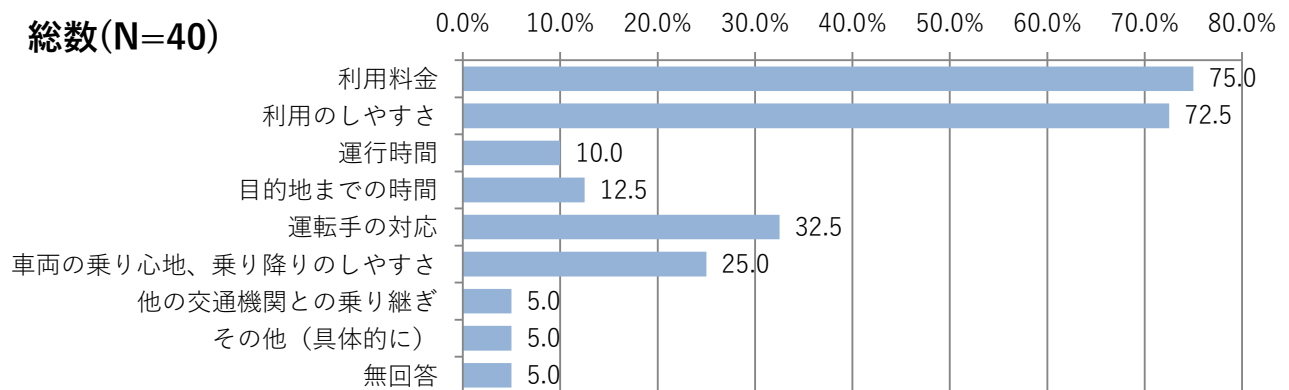
## ■利用頻度



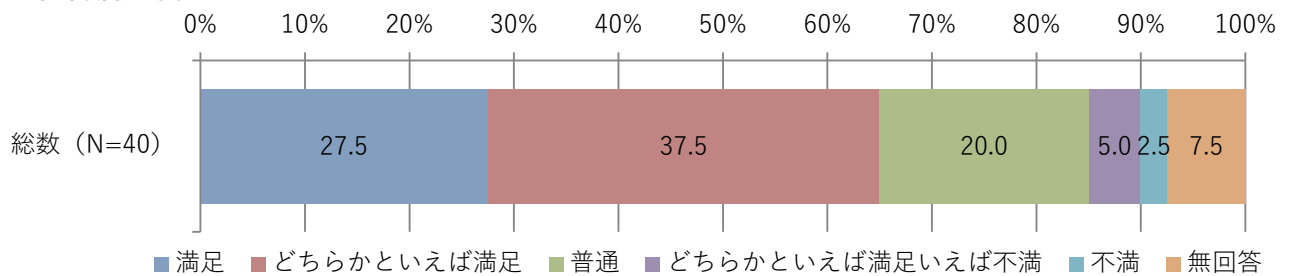
## ■外出頻度の増加



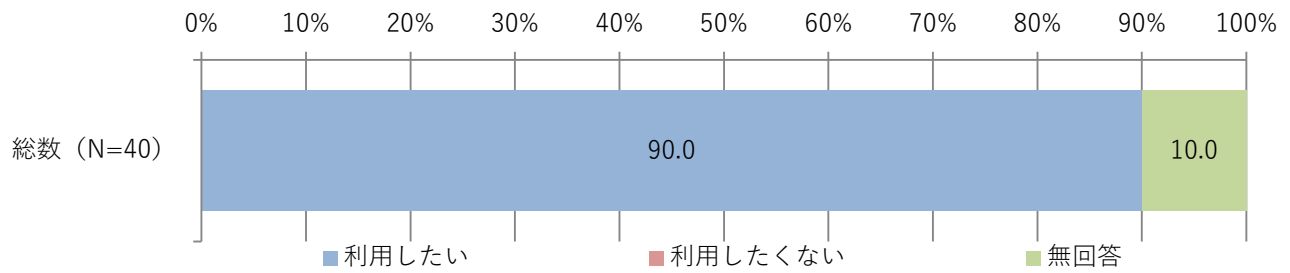
## ■運行サービス満足度



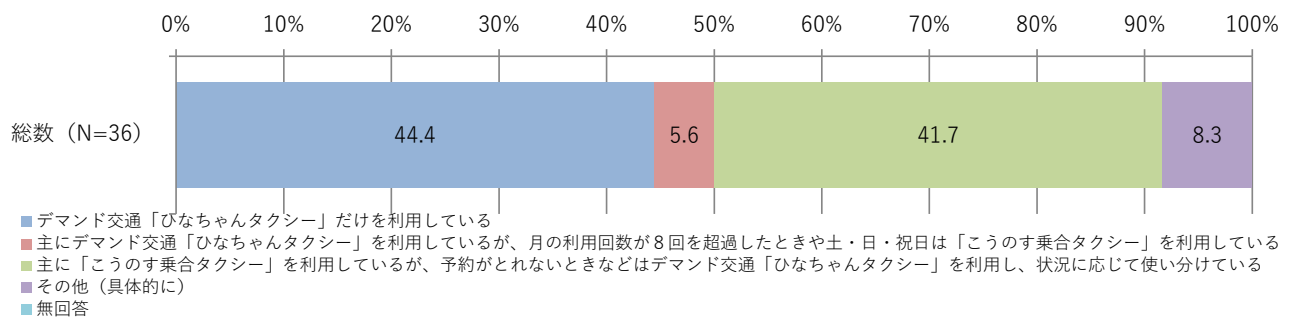
## ■総合満足度



## ■今後の利用意向



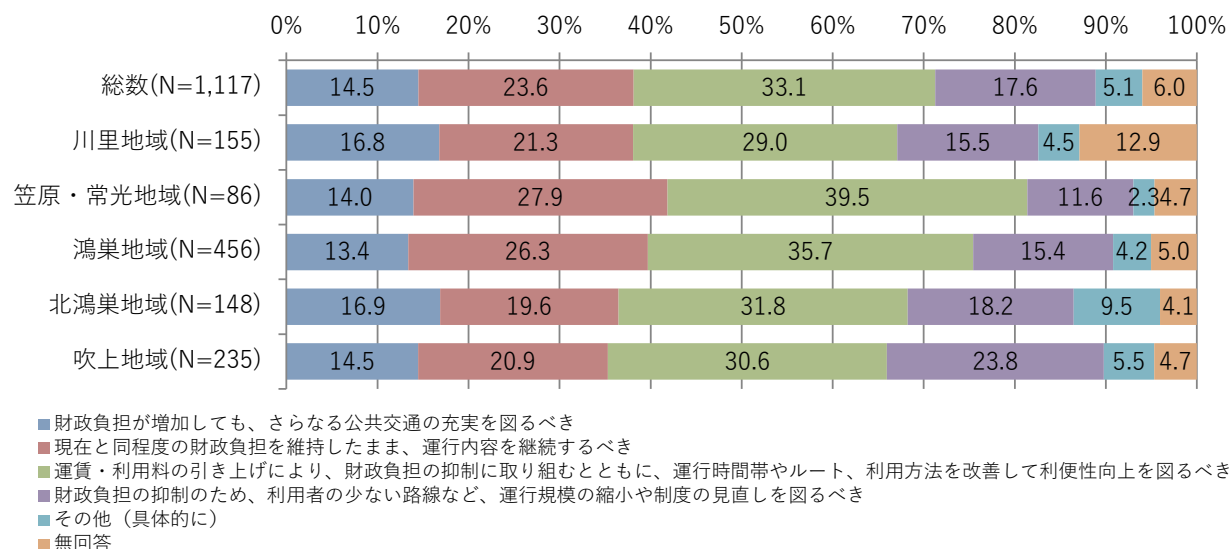
## ■2つのデマンド交通の利用状況



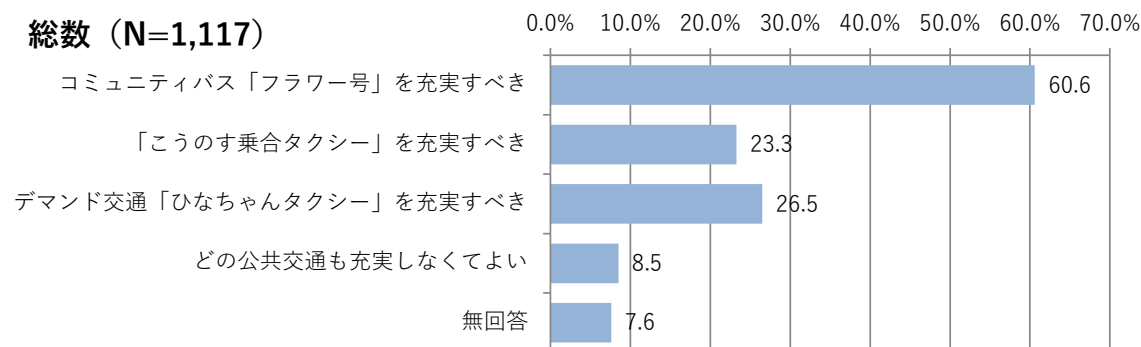
## ①— 7 公共交通の維持について

- 財政負担の考え方について「運賃・利用料の引き上げにより、財政負担の抑制に取り組むとともに、運行時間帯やルート、利用方法を改善して利便性向上を図るべき」が 33.1%と最も多い。
- 今後の充実意向について「フラワー号を充実すべき」が 60.6%と最も多く、次いで「ひなちゃんタクシーを充実すべき」が 26.5%となっている。
- 割引制度について「どちらも知らなかった」が 60.7%と最も多く、次いで「どちらも知っていた」が 21.5%となっている。

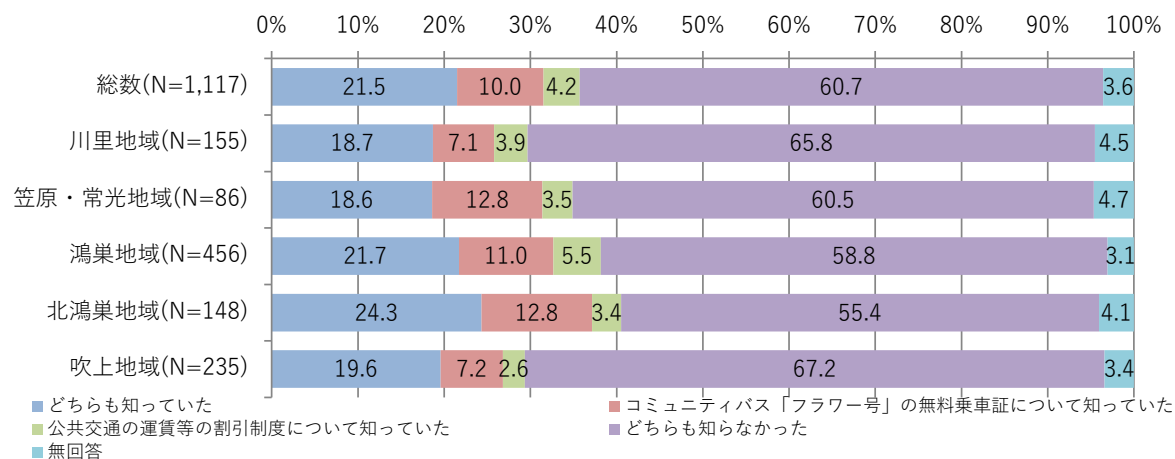
### ■財政負担の考え方



### ■今後の充実意向



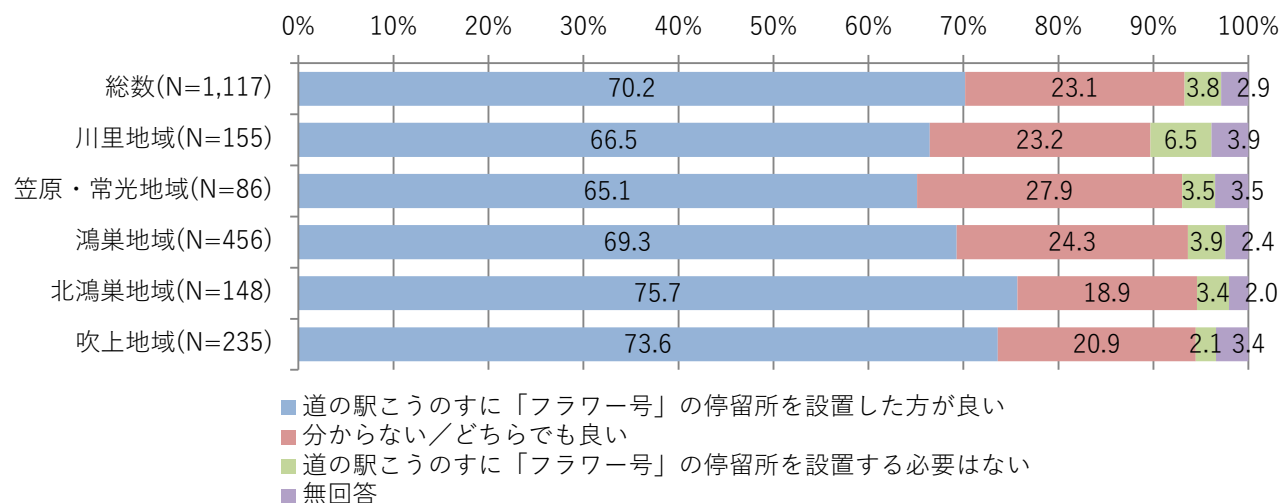
### ■割引制度について



## ①— 8 まちづくりの変化への対応について

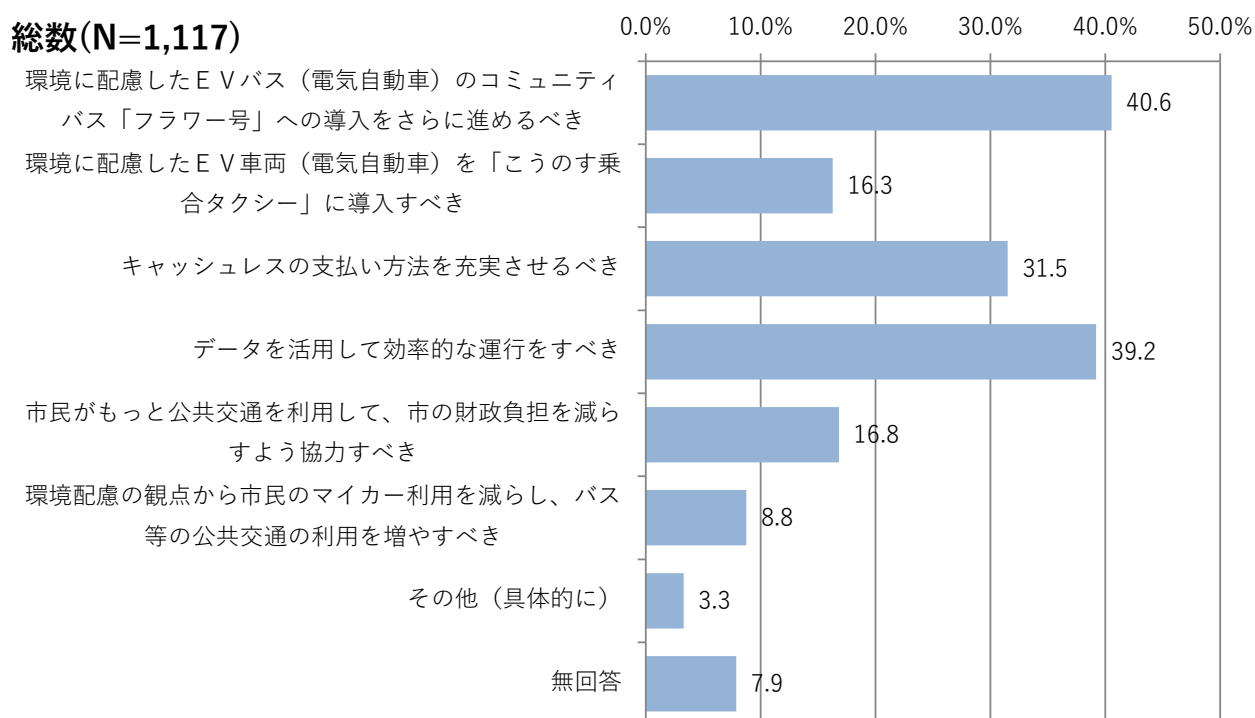
- 道の駅こうのすへの接続について「フラワー号の停留所を設置した方が良い」が70.2%と最も多く、「分からない・どちらでもいい」が23.1%となっている。
- 公共交通 DX の推進について、「フラワー号のEVバスの導入の推進」が40.6%と最も多く、次いで「データを活用した効率的な運行」が39.2%となっている。

### ■道の駅こうのすへの接続



### ■公共交通 DX 化の推進

#### 総数(N=1,117)



## 2. 利用者アンケート調査結果

### ①コミュニティバス「フラワー号」利用者アンケート調査

#### ■調査概要

|        |                                                         |         |         |       |            |           |       |
|--------|---------------------------------------------------------|---------|---------|-------|------------|-----------|-------|
| 対象者    | ・ コミュニティバス「フラワー号」の利用者                                   |         |         |       |            |           |       |
| 主な調査項目 | ・ 属性（性別，年齢，職業）<br>・ 利用目的，利用頻度<br>・ 満足度<br>・ 今後の公共交通のあり方 |         |         |       |            |           |       |
| 調査方法   | ・ 車内に二次元コードの張り紙を設置し、WEB アンケートを実施。また紙の調査票を設置し、回答後提出      |         |         |       |            |           |       |
| 調査期間   | ・ 令和 7（2025）年 10 月 29 日～12 月 26 日                       |         |         |       |            |           |       |
| 回答数    | ・ 71 票                                                  |         |         |       |            |           |       |
| 内 訳    |                                                         | 属性      | 実数      | 割合    | 属性         | 実数        | 割合    |
|        | 性 別                                                     | 男性      | 27      | 38.0% | 女性         | 39        | 54.9% |
|        |                                                         | その他     | 5       | 7.0%  | 無回答        | 0         | 0.0%  |
|        | 年 齢                                                     | 10 歳未満  | 3       | 4.2%  | 10 代       | 8         | 11.3% |
|        |                                                         | 20 代    | 9       | 12.7% | 30 代       | 7         | 9.9%  |
|        |                                                         | 40 代    | 4       | 5.6%  | 50 代       | 8         | 11.3% |
|        |                                                         | 60～64 歳 | 8       | 11.3% | 65～69 歳    | 7         | 9.9%  |
|        |                                                         | 70 代    | 11      | 15.0% | 80 歳以上     | 5         | 7.0%  |
|        |                                                         | 無回答     | 1       | 1.4%  |            |           |       |
|        |                                                         | 職 業     | 会社員・公務員 | 18    | 25.4%      | 自営業（農業含む） | 1     |
|        | パート・アルバイト                                               |         | 11      | 15.5% | 専業主婦（夫）    | 6         | 8.5%  |
|        | 学生                                                      |         | 13      | 18.3% | 無職（年金生活含む） | 18        | 25.4% |
|        | その他                                                     |         | 4       | 1.4%  | 無回答        | 0         | 0.0%  |

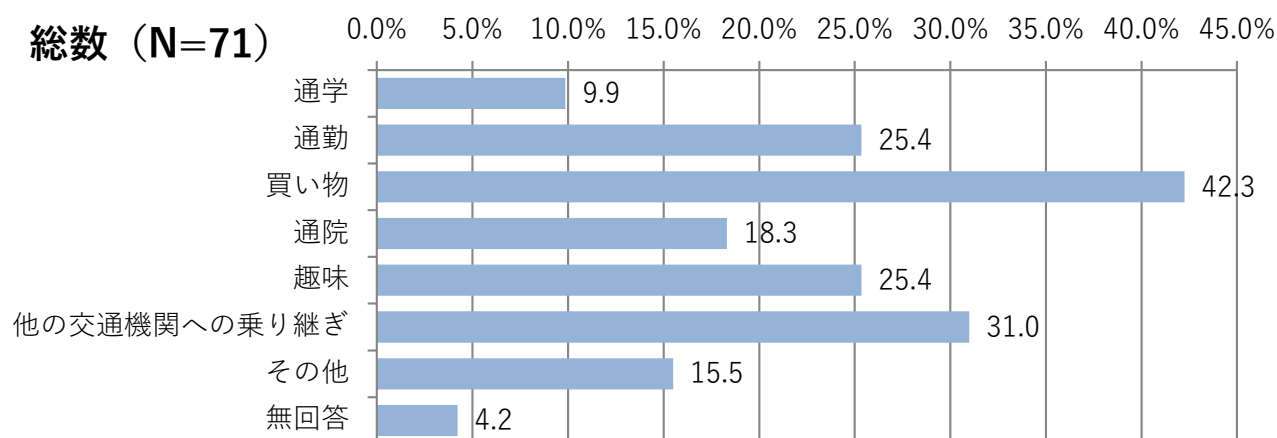
※構成比は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため，合計値が 100%とならない場合があります。

## ■調査概要まとめ

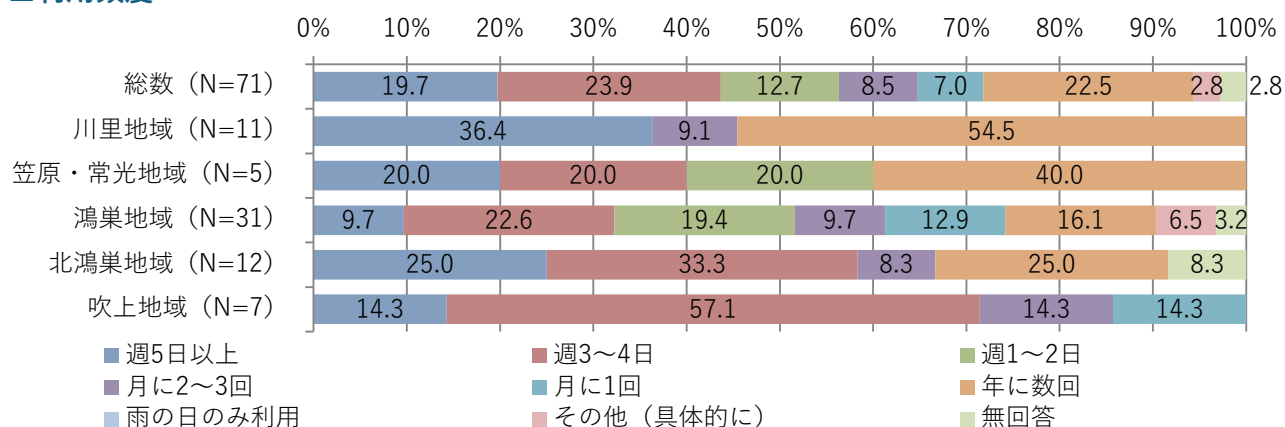
### ②— 1 日常的な利用状況について

- 「買い物」による利用者が42.3%と最も多く、次いで、「他の交通機関への乗り継ぎ」が31.0%、「通勤」、「趣味」が25.4%となっている。
- フラワー号の利用頻度は、「週3～4日」と回答した方が23.9%と最も多く、次いで、「年に数回」が22.5%、「週に5日以上」が19.7%となっている。
- 利用する理由として、「バス停が近いから」と回答した方が49.3%と最も多く、次いで「運行コースがちょうどいいから」が43.7%、「徒歩・自転車での移動が難しいから」が33.8%となっている。
- 「満足・やや満足」と満足度の高い項目として、「運賃」、「所要時間」、「バス停までの距離」となっており、「やや不満・不満」と満足度の低い項目として、「運行本数」、「運行時間帯」となっている。

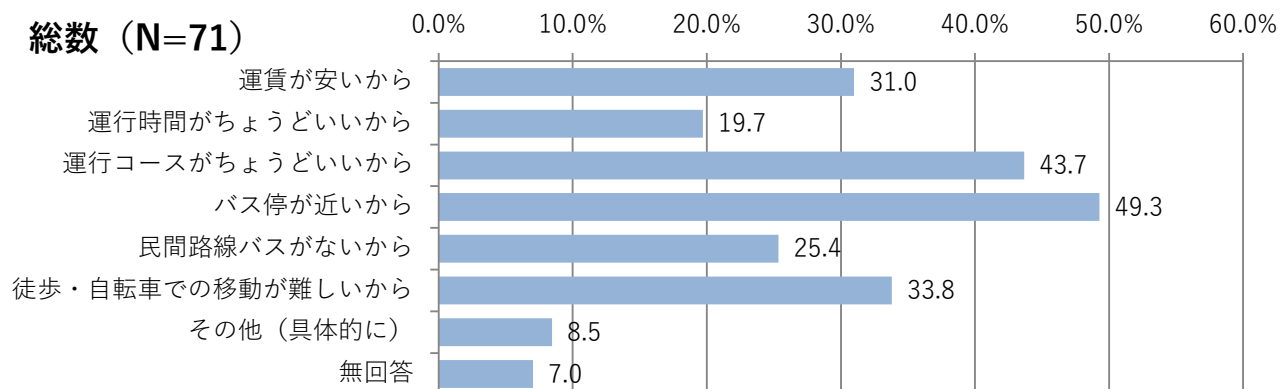
## ■利用目的



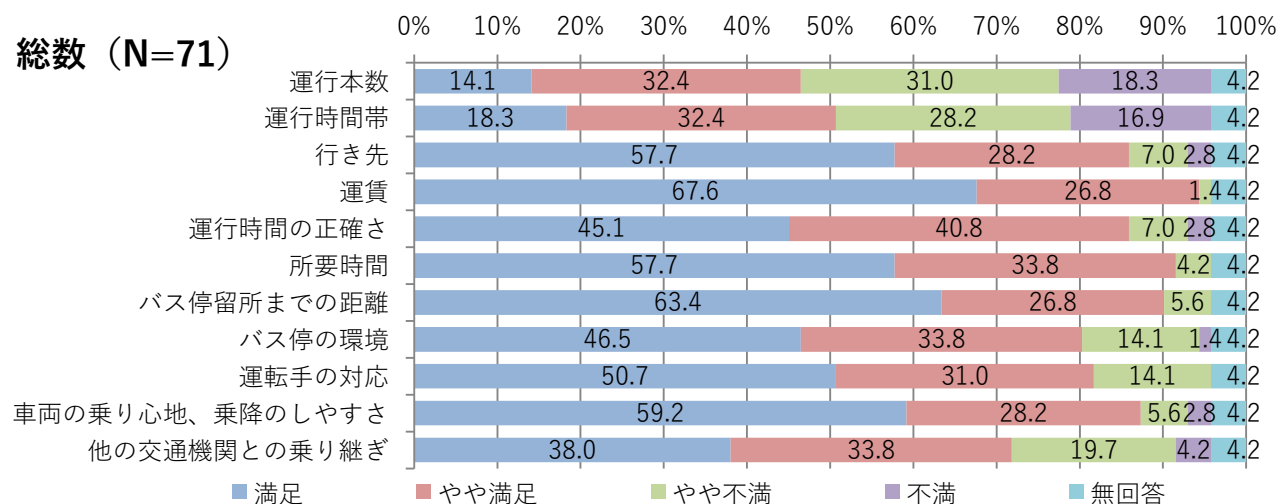
## ■利用頻度



## ■利用する理由



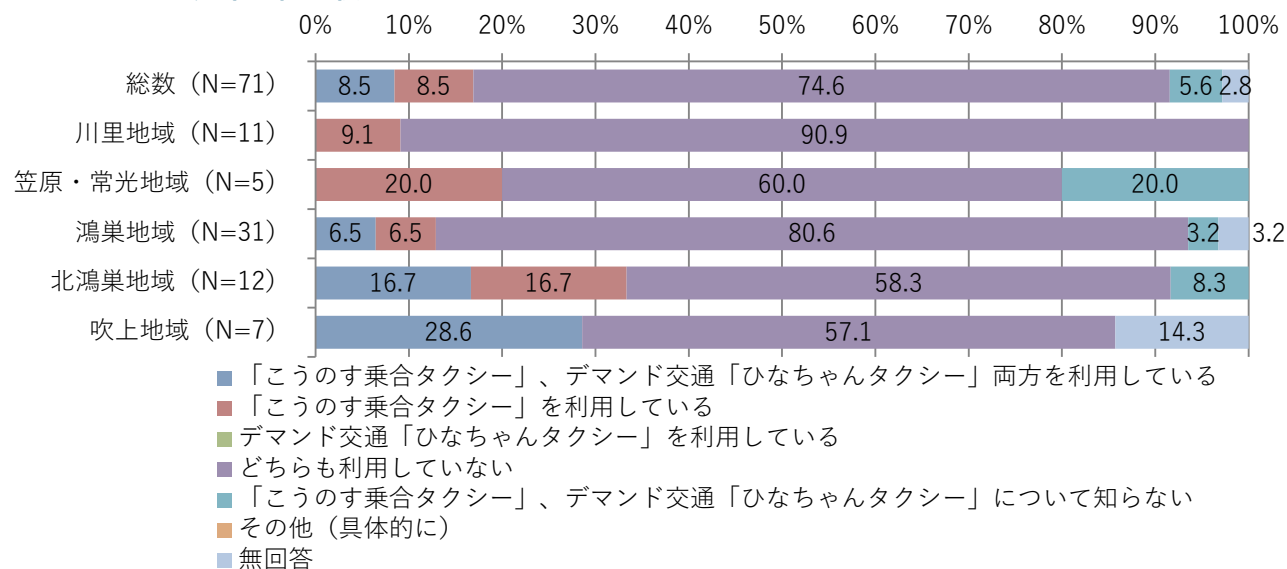
## ■満足度



## ②— 2 代替交通手段について

○フラワー号以外の利用状況として、このす乗合タクシーやデマンド交通『ひなちゃんタクシー』の「どちらも利用していない」と回答した方が74.6%と最も多く、次いで「『このす乗合タクシー』、デマンド交通『ひなちゃんタクシー』両方利用している」、「『このす乗合タクシー』を利用している」が8.5%となっている。フラワー号利用者は、フラワー号以外の地域公共交通を利用しない傾向が見られる。

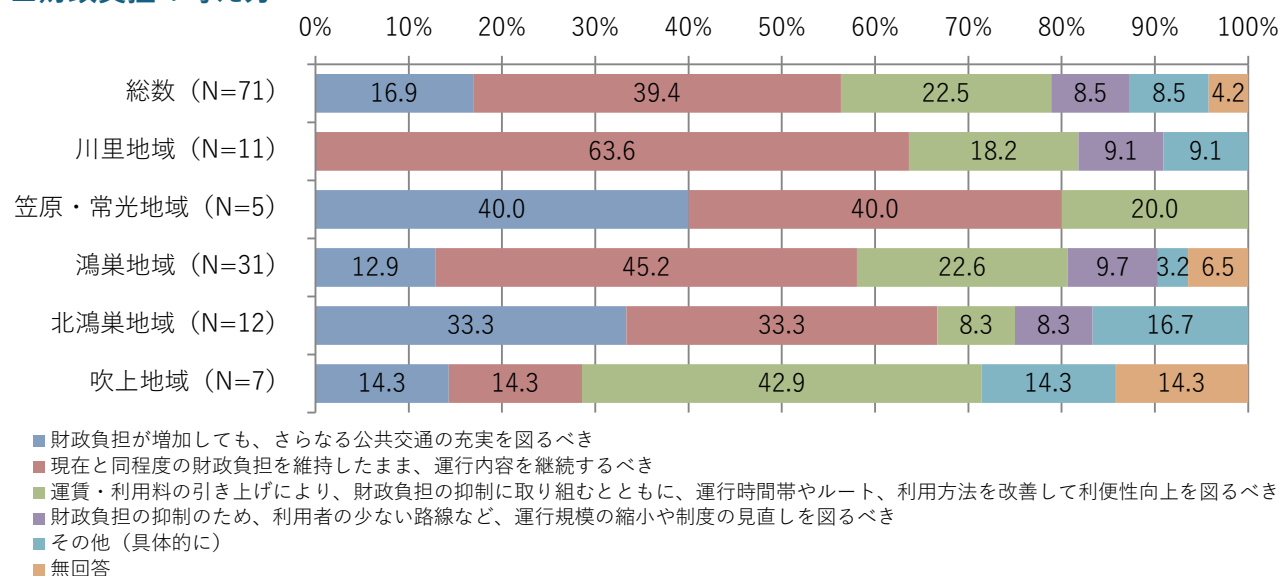
### ■フラワー号以外の利用状況



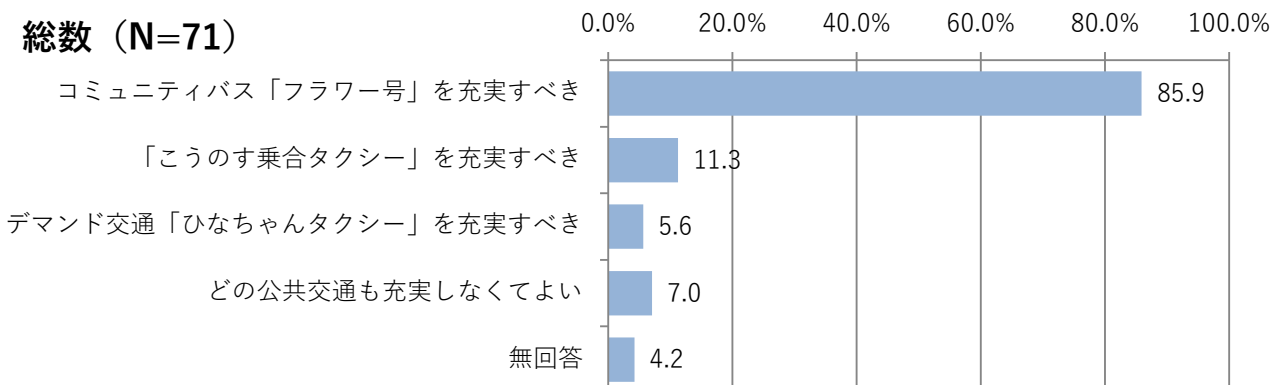
## ②— 3 今後の公共交通のあり方について

- 公共交通に対する財政負担の考え方として、「現在と同程度の財政負担を維持したまま、運行内容を継続すべき」と回答した方が 39.4%と最も多く、次いで、「運賃・利用料の引き上げにより、財政負担の抑制に取り組むとともに、運行時間帯やルート、利用方法を改善して利便性向上を図るべき」が 22.5%、「財政負担が増加しても、さらなる公共交通の充実を図るべき」が 16.9%となっている。特に川里地域では、「公共交通の現状維持」に関する回答が多い傾向となっている。
- 今後の市内公共交通の拡充意向として、「コミュニティバス『フラワー号』を拡充すべき」と回答した方が 85.9%と最も多く、次いで「『このす乗合タクシー』を拡充すべき」が 11.3%となっている。
- フラワー号の割引制度について、「どちらも知っていた」と回答した方が 42.3%と最も多く、次いで「どちらも知らなかった」が 31.0%、「コミュニティバス『フラワー号』の無料乗車証について知っていた」が 19.7%となっている。
- 道の駅このすへの接続として、「道の駅このすにコミュニティバス『フラワー号』の停留所を設置した方が良い」と回答した方が 56.3%と最も多く、次いで、「分からない/どちらでも良い」が 33.8%となっている。
- 公共交通 DX 化の推進について、「環境に配慮した EV バス（電気自動車）のコミュニティバス『フラワー号』への導入をさらに進めるべき」と回答した方が 53.5%と最も多く、次いで「キャッシュレスの支払方法を拡充させるべき」が 31.0%、「データを活用して効率的な運行をすべき」が 29.6%、「市民がもっと公共交通を利用して、市の財政負担を減らすよう協力すべき」が 25.4%となっている。

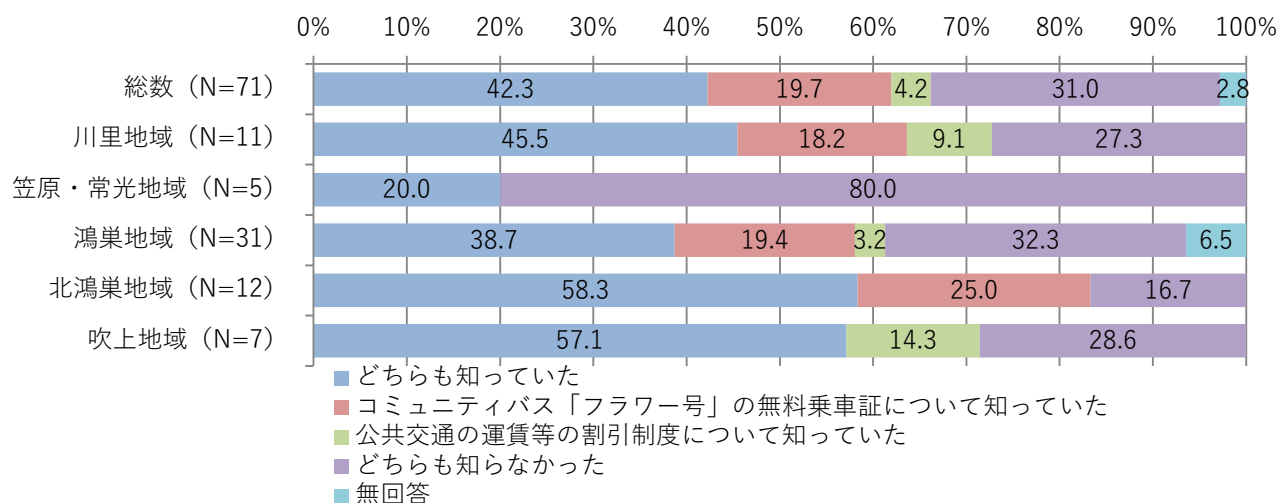
### ■財政負担の考え方



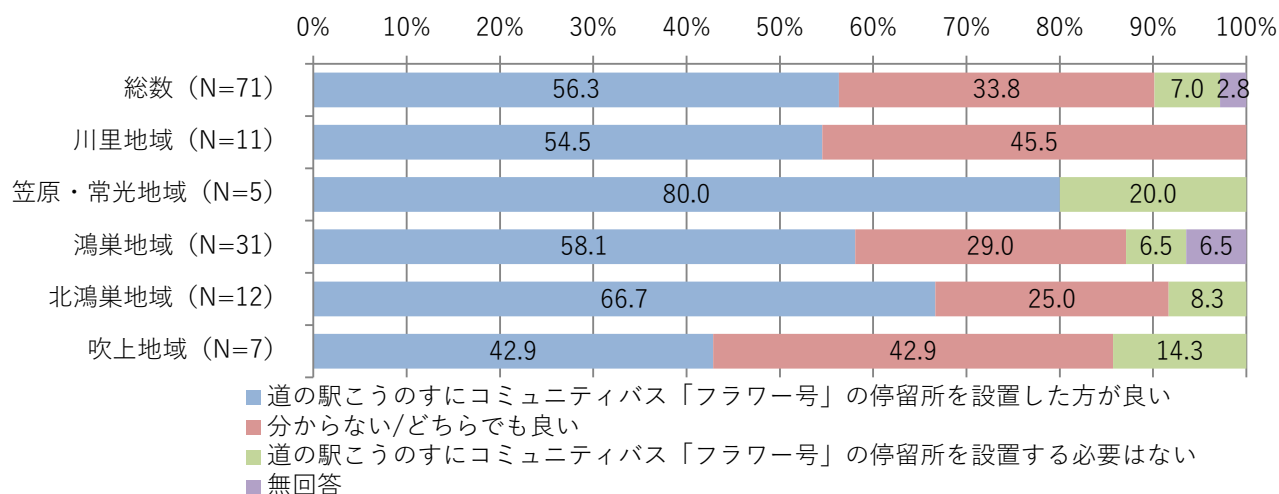
### ■今後の充実意向



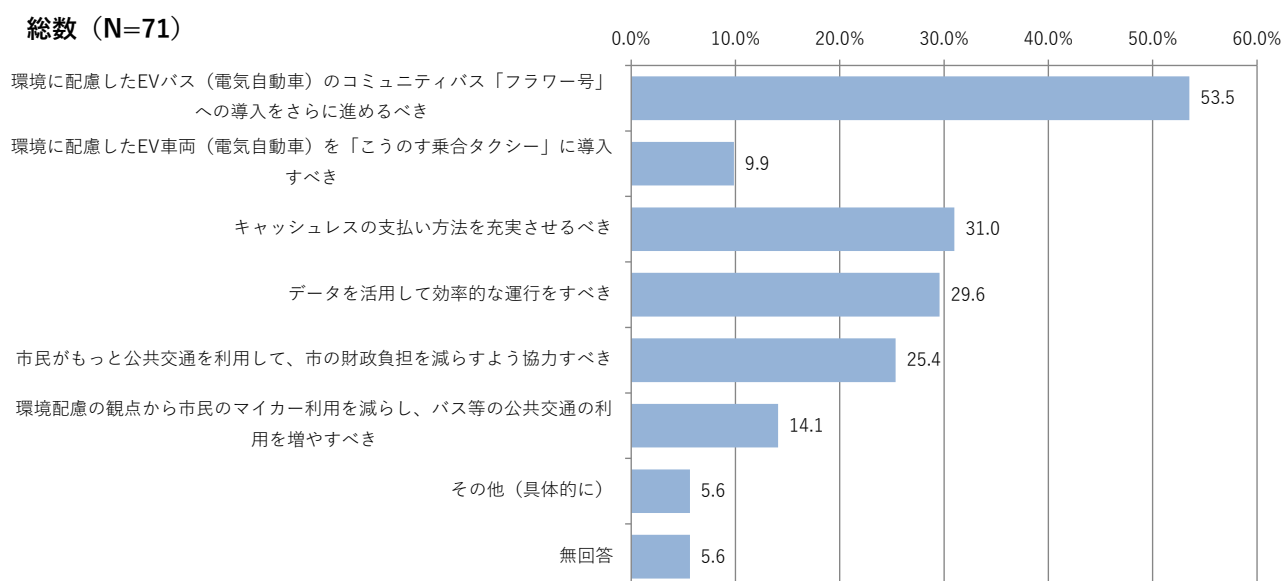
## ■割引制度について



## ■道の駅こうのすへの接続



## ■公共交通 DX 化の推進



## ②このす乗合タクシー利用者アンケート調査

### ■調査概要

|        |                                                                            |         |         |       |            |           |       |
|--------|----------------------------------------------------------------------------|---------|---------|-------|------------|-----------|-------|
| 対象者    | ・このす乗合タクシーの利用者を対象に実施                                                       |         |         |       |            |           |       |
| 主な調査項目 | ・属性（性別，年齢，職業）<br>・利用目的，利用頻度<br>・満足度<br>・このす乗合タクシーの予約状況について<br>・今後の公共交通のあり方 |         |         |       |            |           |       |
| 調査方法   | ・車内に二次元コードの張り紙を設置し、WEB アンケートを実施。また紙の調査票を設置し、回答後提出                          |         |         |       |            |           |       |
| 調査期間   | ・令和 7（2025）年 10 月 29 日～12 月 26 日                                           |         |         |       |            |           |       |
| 回答数    | ・ 79 票                                                                     |         |         |       |            |           |       |
| 内訳     |                                                                            | 属性      | 実数      | 割合    | 属性         | 実数        | 割合    |
|        | 性別                                                                         | 男性      | 19      | 24.1% | 女性         | 54        | 68.4% |
|        |                                                                            | その他     | 6       | 7.6%  | 無回答        | 0         | 0.0%  |
|        | 年齢                                                                         | 10 歳未満  | 0       | 0.0%  | 10 代       | 3         | 3.8%  |
|        |                                                                            | 20 代    | 1       | 1.3%  | 30 代       | 8         | 10.1% |
|        |                                                                            | 40 代    | 5       | 6.3%  | 50 代       | 3         | 3.8%  |
|        |                                                                            | 60～64 歳 | 7       | 8.9%  | 65～69 歳    | 6         | 7.6%  |
|        |                                                                            | 70 代    | 19      | 24.1% | 80 歳以上     | 25        | 31.6% |
|        |                                                                            | 無回答     | 2       | 2.5%  |            |           |       |
|        |                                                                            | 職業      | 会社員・公務員 | 10    | 12.7%      | 自営業（農業含む） | 3     |
|        | パート・アルバイト                                                                  |         | 12      | 15.2% | 専業主婦（夫）    | 15        | 19.0% |
|        | 学生                                                                         |         | 3       | 3.8%  | 無職（年金生活含む） | 36        | 45.6% |
|        | その他                                                                        |         | 0       | 0.0%  | 無回答        | 0         | 0.0%  |

※構成比は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため，合計値が 100%とならない場合があります。

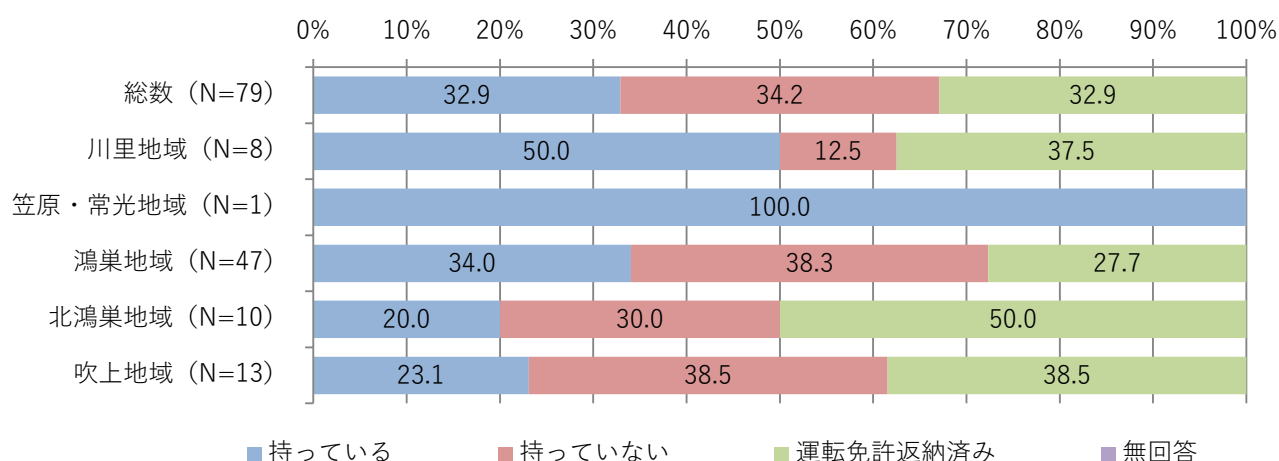
## ■調査概要まとめ

### ③— 1 運転免許証及び自動車の保有状況について

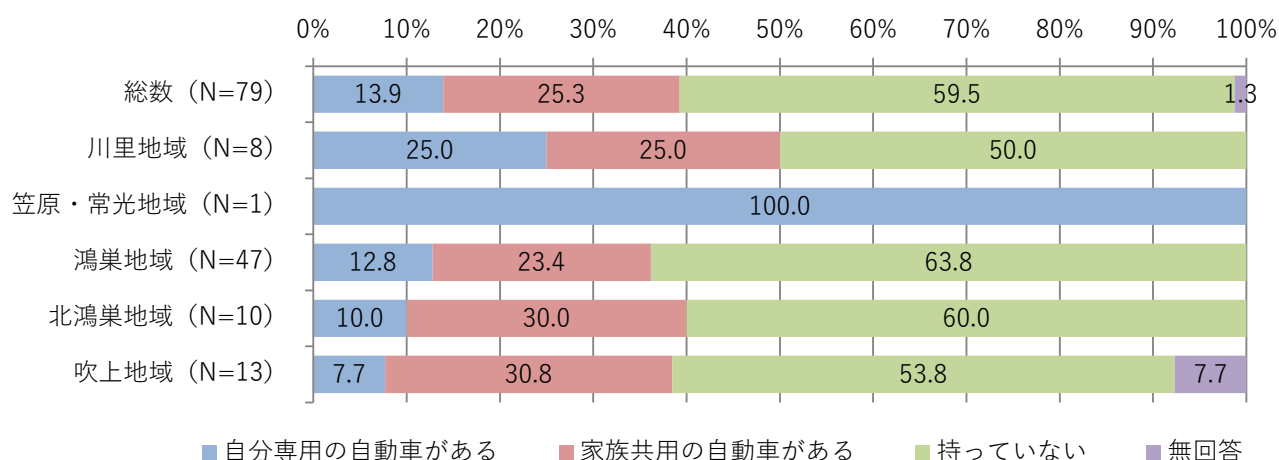
○運転免許所有状況として、「持っていない」と回答した方が34.2%と最も多く、次いで、「持っている」、「運転免許返納済み」が32.9%となっており、運転免許証を“持っていない”利用者が約6割となっている。

○自動車の所有状況として、「持っていない」と回答した方が59.5%と最も多く、次いで、「家族共用の自動車がある」が25.3%、「自分専用の自動車がある」が13.9%となっている。

#### ■運転免許所有状況



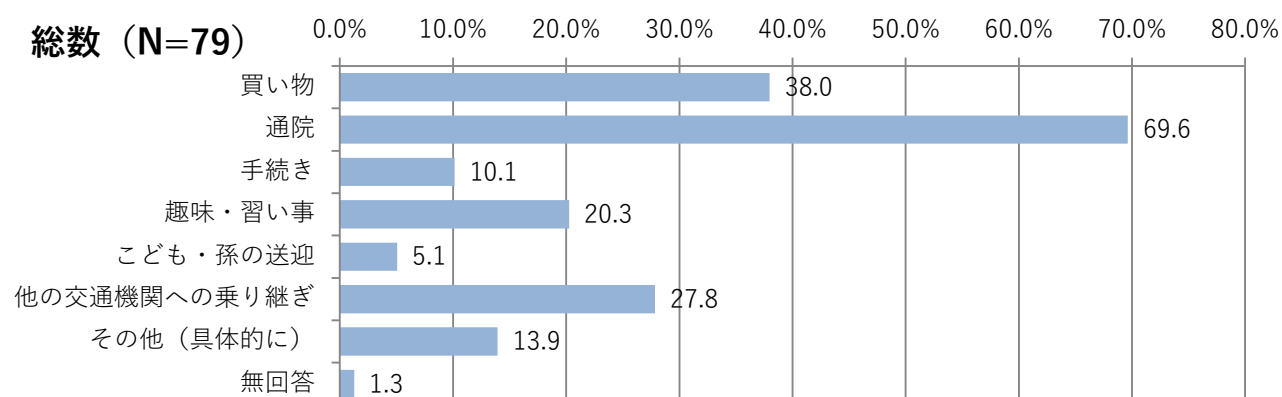
#### ■自動車所有状況



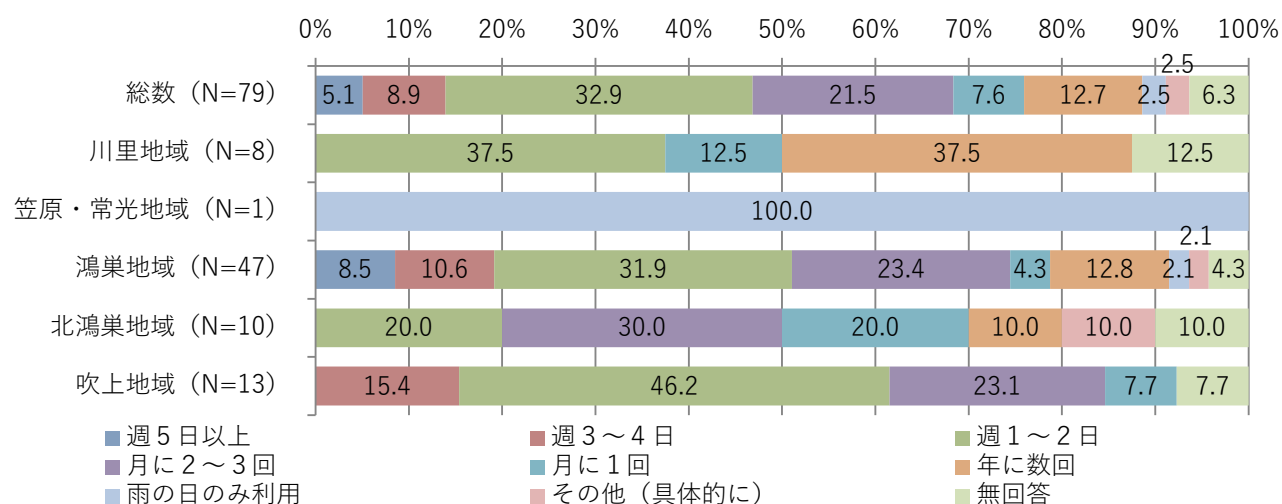
### ③— 2 日常的な利用について

- 「通院」による利用者が 69.6%と最も多く、次いで、「買い物」が 38.0%、「他の交通機関への乗り継ぎ」が 27.8%となっている。
- このす乗合タクシーの利用頻度は、「週 1～2 日」と回答した方が 32.9%と最も多く、次いで、「月に 2～3 回」が 21.5%、「年に数回」が 12.7%となっている。
- 利用する理由として、「運賃が安いから」、「予約ができるから」と回答した方が 72.2%と最も多く、次いで「徒歩・自転車での移動が難しいから」が 65.8%となっている。
- 「満足・やや満足」と満足度の高い項目として、「車両の乗り心地、乗降のしやすさ」、「目的地までの時間」、「予約センターの対応」、「運賃」となっており、「やや不満・不満」と満足度の低い項目として、「予約の取りやすさ」、「運行時間」、「運転手の対応」となっている。

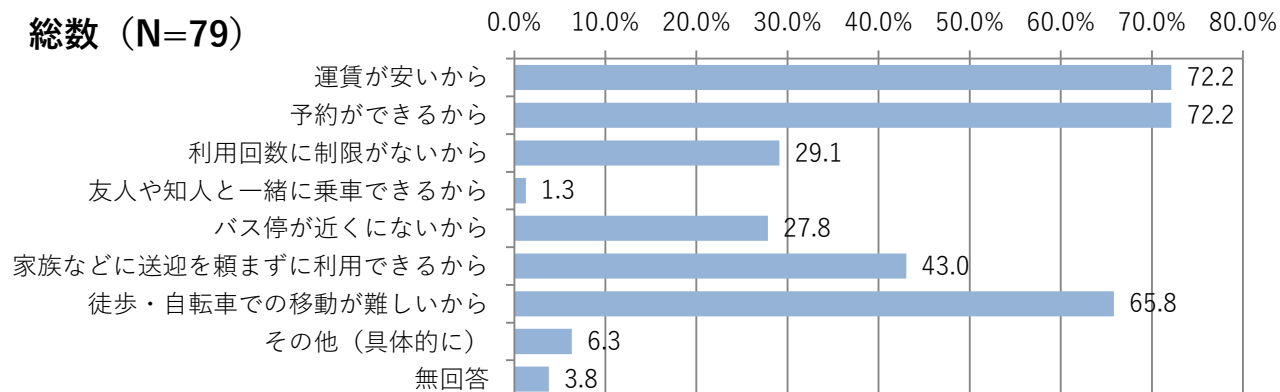
#### ■利用目的



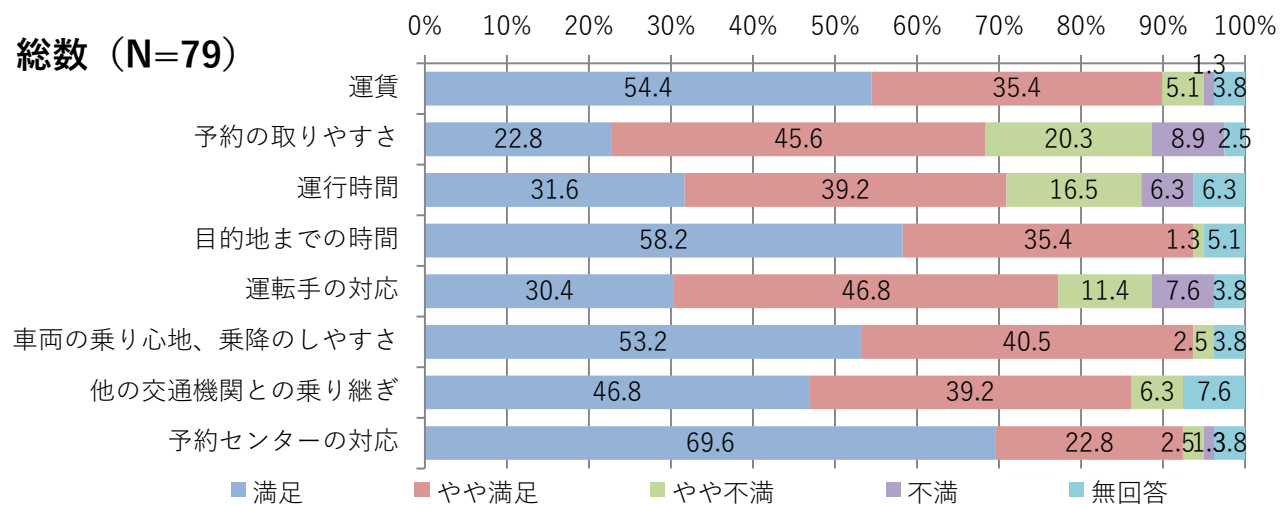
#### ■利用頻度



## ■利用する理由



## ■満足度

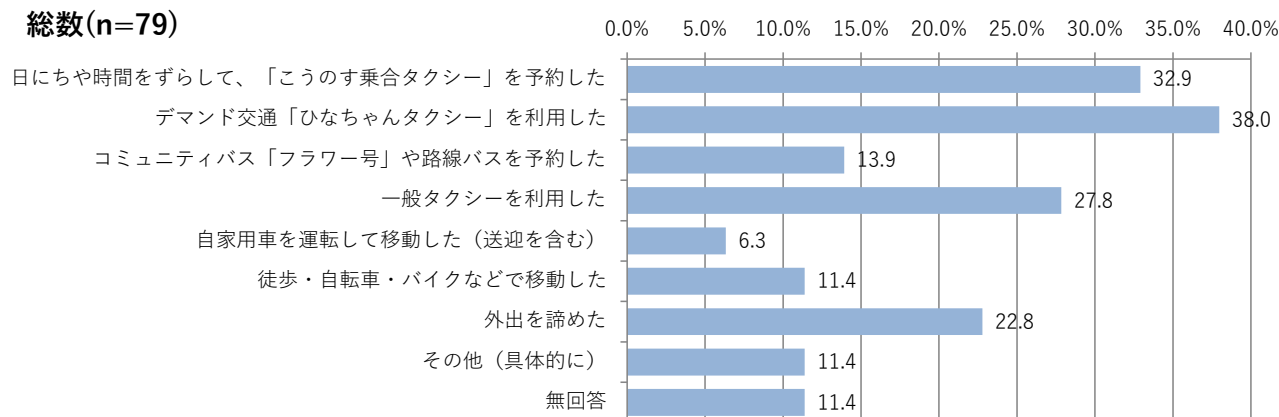


### ③— 3 代替交通手段について

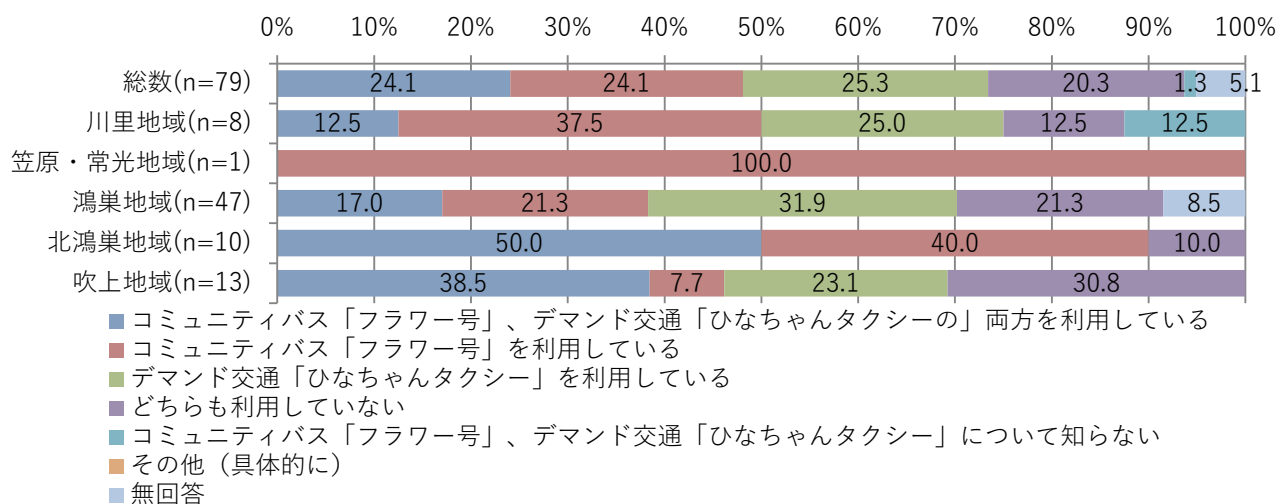
- このす乗合タクシーが予約できなかった際の対応として、「デマンド交通『ひなちゃんタクシー』を利用した」と回答した方が 38.0%と最も多く、次いで、「日にちや時間をずらして、『このす乗合タクシー』を予約した」が 32.9%、「一般タクシーを利用した」が 27.8%、「外出を諦めた」が 22.8%となっている。
- このす乗合タクシー以外の利用状況として、「デマンド交通『ひなちゃんタクシー』を利用している」と回答した方が 25.3%と最も多く、次いで、「コミュニティバス『フラワー号』、デマンド交通『ひなちゃんタクシー』の両方を利用している」、「コミュニティバス『フラワー号』を利用している」が 24.1%となっている。このす乗合タクシーが利用できなかった際は、フラワー号やデマンド交通『ひなちゃんタクシー』を代替交通手段として利用する傾向が見られる。

#### ■予約できなかった際の対応

総数(n=79)



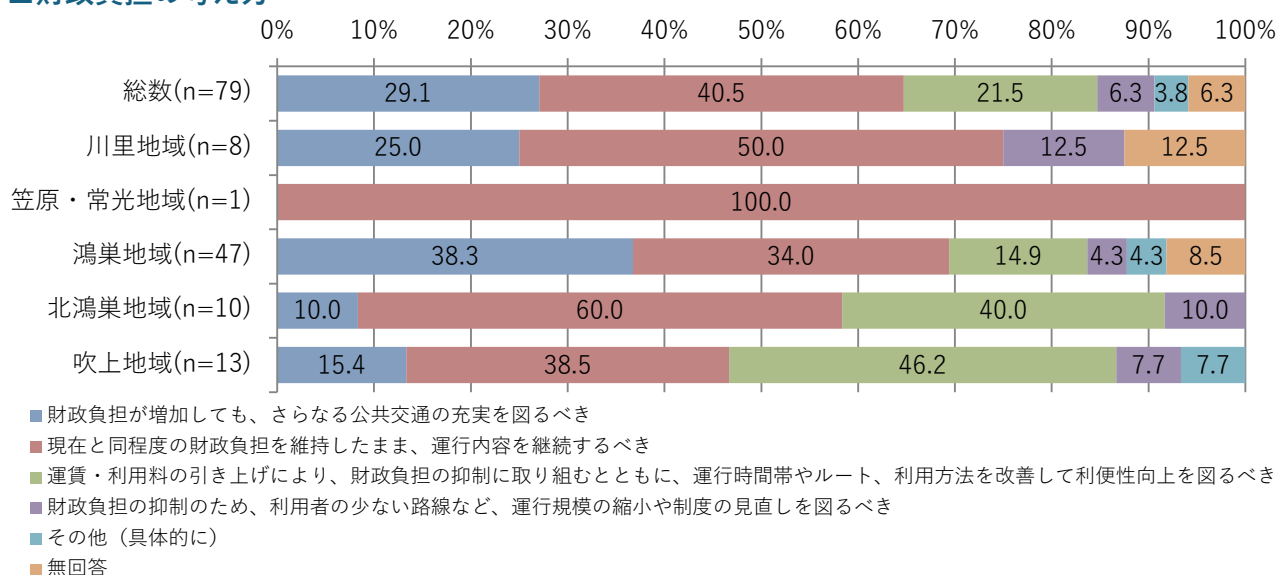
#### ■このす乗合タクシー以外の利用状況



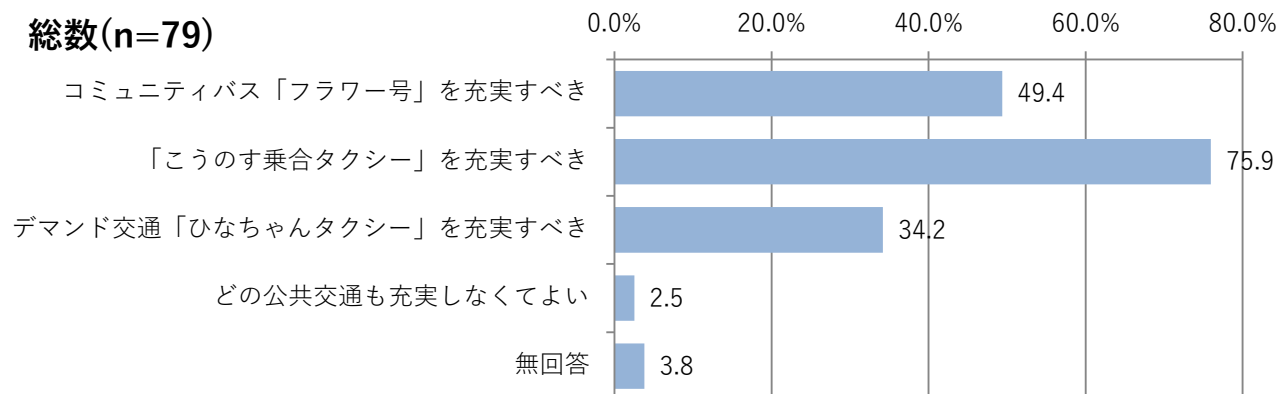
### ③— 4 今後の公共交通のあり方について

- 公共交通に対する財政負担の考え方として、「現在と同程度の財政負担を維持したまま、運行内容を継続すべき」と回答した方が 40.5%と最も多く、次いで、「財政負担が増加しても、さらなる公共交通の充実を図るべき」が 29.1%、「運賃・利用料の引き上げにより、財政負担の抑制に取り組むとともに、運行時間帯やルート、利用方法を改善して利便性向上を図るべき」が 21.5%となっている。
- 今後の市内公共交通の拡充意向として、『このす乗合タクシー』を拡充すべき」と回答した方が 75.9%と最も多く、次いで、「コミュニティバス『フラワー号』を拡充すべき」が 49.4%、「デマンド交通『ひなちゃんタクシー』を充実すべき」が 34.2%となっている。
- このす乗合タクシーの割引制度について、「どちらも知っていた」と回答した方が 45.6%と最も多く、次いで「どちらも知らなかった」が 24.1%となっている。
- 道の駅このすへの接続として、「道の駅このすにコミュニティバス『フラワー号』の停留所を設置した方が良い」と回答した方が 73.4%と最も多く、次いで、「分からない/どちらでも良い」が 21.5%となっている。
- 公共交通 DX 化の推進について、「環境に配慮した EV バス（電気自動車）を「このす乗合タクシーに導入すべき」と回答した方が 36.7%と最も多く、次いで、「環境に配慮した EV バス（電気自動車）のコミュニティバス『フラワー号』への導入をさらに進めるべき」が 35.4%、「データを活用して効率的な運行をすべき」が 34.2%となっている。

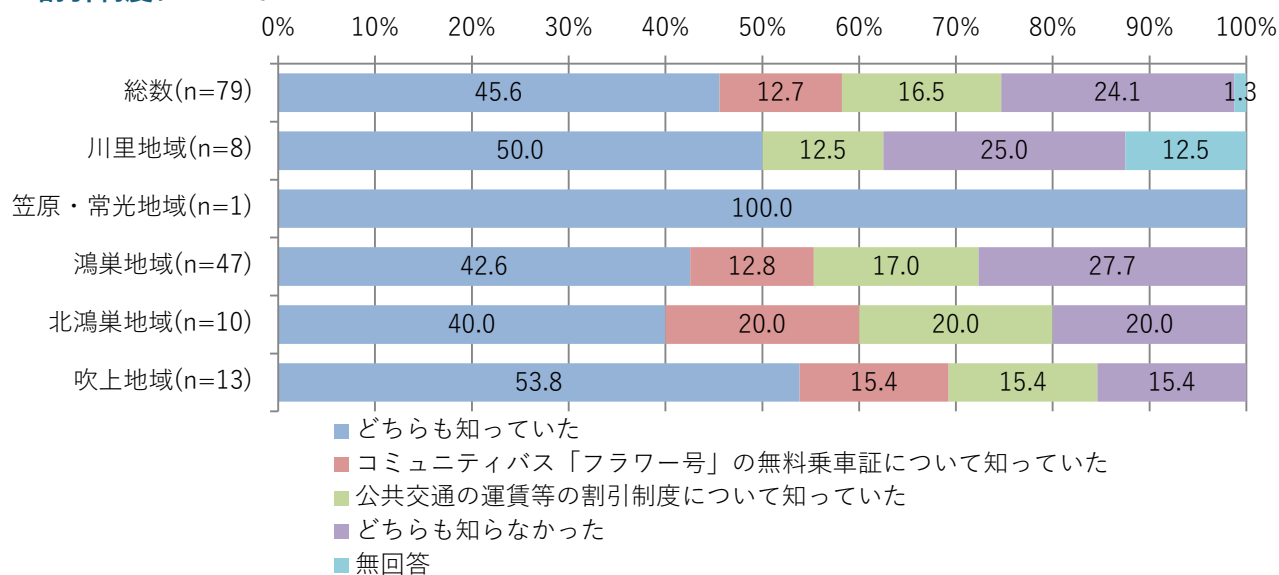
#### ■財政負担の考え方



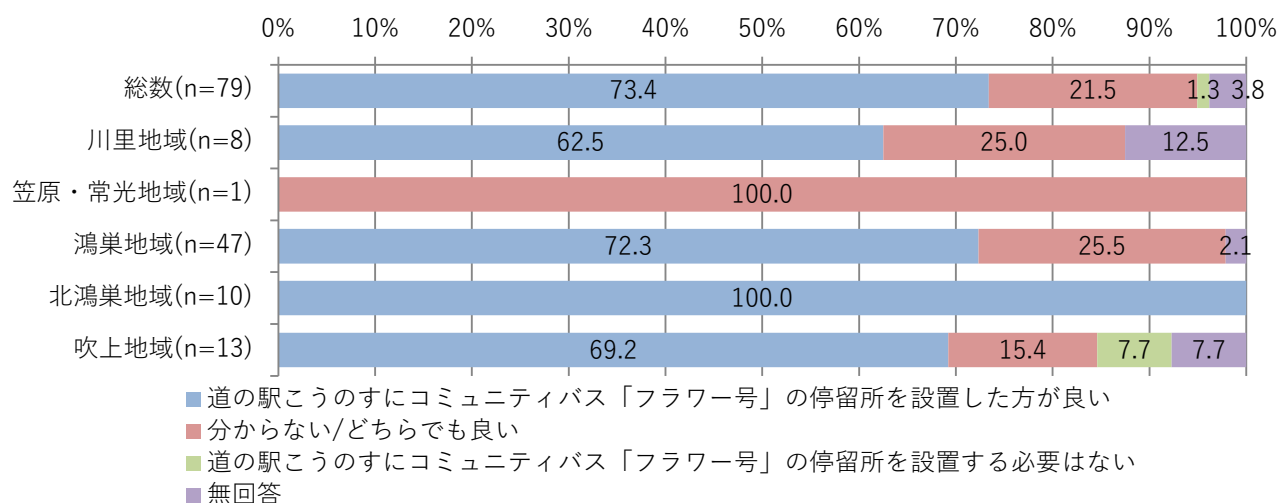
#### ■今後の充実意向



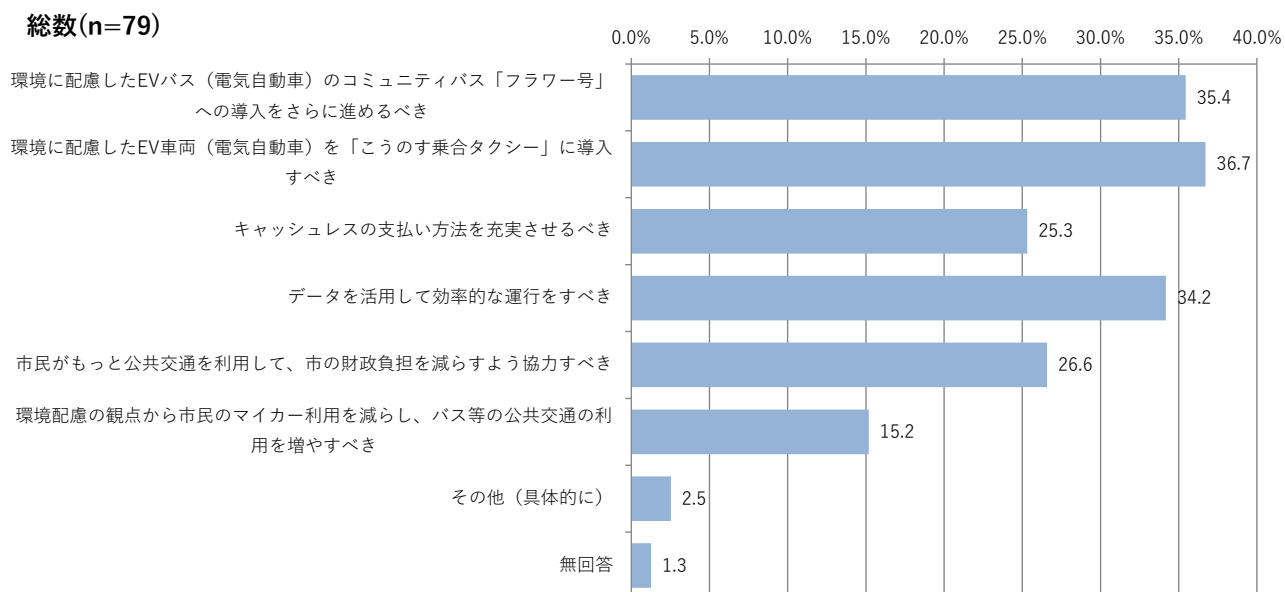
## ■割引制度について



## ■道の駅このすへの接続



## ■公共交通 DX 化の推進



### ③デマンド交通「ひなちゃんタクシー」利用者アンケート調査

#### ■調査概要

|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |           |    |       |            |    |       |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|----|-------|------------|----|-------|
| 対象者    | <p>・デマンド交通「ひなちゃんタクシー」の利用者を対象に実施</p> <p>※デマンド交通「ひなちゃんタクシー」：<br/>高齢者や障がい者などの移動手段の確保及び利便性向上を図る目的として、一般タクシーを低額に利用することができる公共交通。</p> <p>【利用対象者】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・70歳以上の方</li> <li>・要介護・要支援の認定を受けている方、</li> <li>・身体障がい者手帳・療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方</li> <li>・指定難病医療受給者証・特定疾患医療受給者証・県単指定難病医療受給者証・小児慢性特定疾病医療受給者証の交付を受けている方</li> <li>・小学校就学前のお子さん</li> <li>・妊娠中の方</li> <li>・対象乳幼児（2歳到達月の末日までの子）の保護者</li> </ul> |           |    |       |            |    |       |
| 主な調査項目 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・属性（性別，年齢，職業）</li> <li>・利用目的，利用頻度</li> <li>・満足度</li> <li>・デマンド交通「ひなちゃんタクシー」の予約状況について</li> <li>・今後の公共交通のあり方</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                      |           |    |       |            |    |       |
| 調査方法   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・車内に二次元コードの張り紙を設置し、WEB アンケートを実施。また紙の調査票を設置し、回答後提出</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |           |    |       |            |    |       |
| 調査期間   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7（2025）年10月29日～12月26日</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |           |    |       |            |    |       |
| 回答数    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・20票</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |           |    |       |            |    |       |
| 内訳     | 属性                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |           | 実数 | 割合    | 属性         |    | 割合    |
|        | 性別                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 男性        | 4  | 20.0% | 女性         | 13 | 65.0% |
|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | その他       | 3  | 15.0% | 無回答        | 0  | 0.0%  |
|        | 年齢                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 10歳未満     | 0  | 0.0%  | 10代        | 0  | 0.0%  |
|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 20代       | 1  | 5.0%  | 30代        | 0  | 0.0%  |
|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 40代       | 1  | 5.0%  | 50代        | 2  | 10.0% |
|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 60～64歳    | 0  | 0.0%  | 65～69歳     | 1  | 5.0%  |
|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 70代       | 6  | 30.0% | 80歳以上      | 9  | 45.0% |
|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 無回答       | 0  | 0.0%  |            |    |       |
|        | 職業                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 会社員・公務員   | 1  | 5.0%  | 自営業（農業含む）  | 0  | 0.0%  |
|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | パート・アルバイト | 2  | 10.0% | 専業主婦（夫）    | 4  | 20.0% |
|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 学生        | 0  | 0.0%  | 無職（年金生活含む） | 13 | 65.0% |
|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | その他       | 0  | 0.0%  | 無回答        | 0  | 0.0%  |

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計値が100%とならない場合があります。

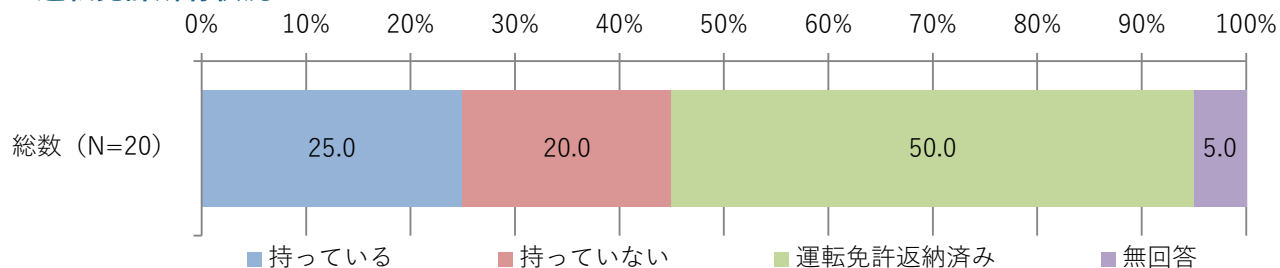
## ■調査概要まとめ

### ④— 1 運転免許証及び自動車の保有状況について

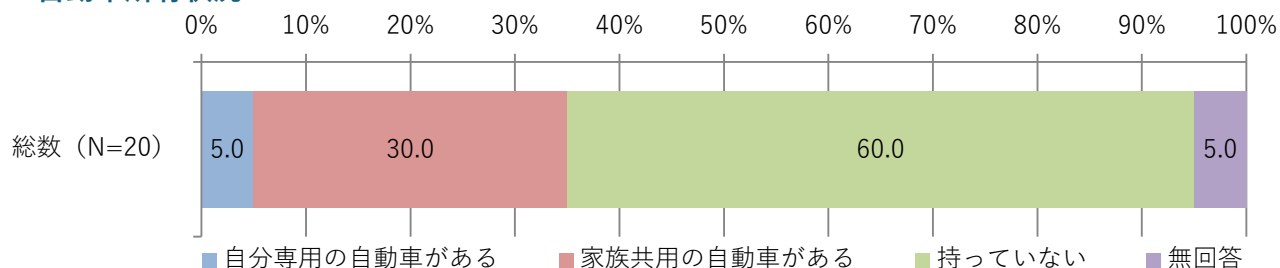
○運転免許所有状況として、「運転免許返納済み」と回答した方が 50.0%と最も多く、次いで、「持っている」が 25.0%、「持っていない」が 20.0%となっており、運転免許証を“持っていない”利用者が約 7 割となっている。

○自動車の所有状況として、「持っていない」と回答した方が 60.0%と最も多く、次いで、「家族共用の自動車がある」が 30.0%、「自分専用の自動車がある」が 5.0%となっている。

#### ■運転免許所有状況



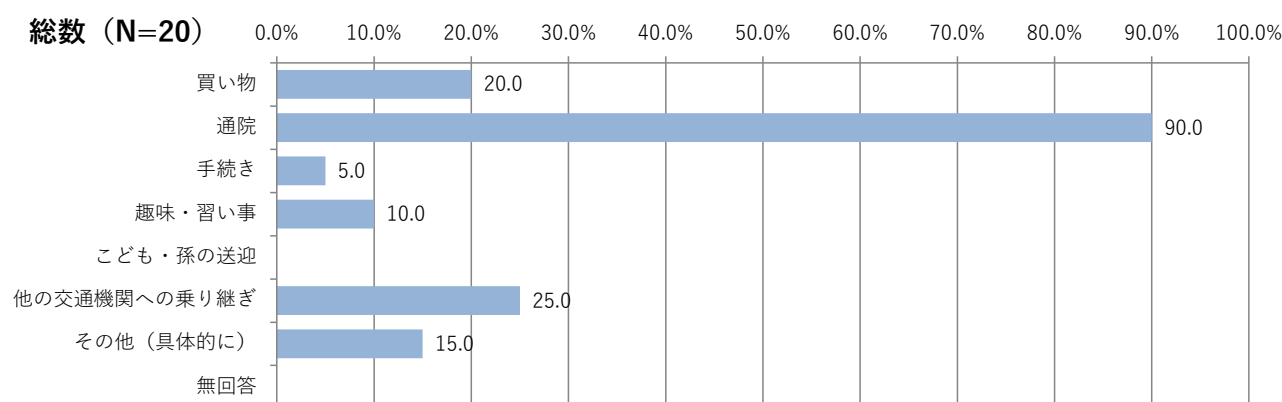
#### ■自動車所有状況



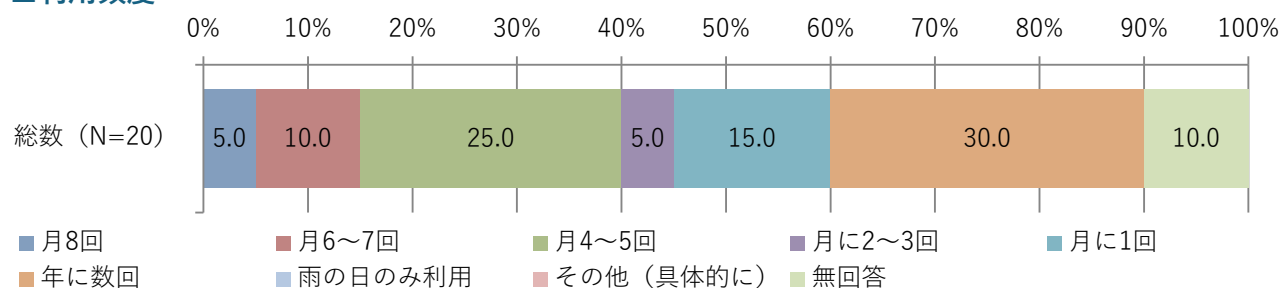
#### ④— 2 日常的な利用について

- 「通院」による利用者が 90.0%と最も多く、次いで、「他の交通機関への乗り継ぎ」が 25.0%、「買い物」が 20.0%となっている。
- デマンド交通の利用頻度は、「年に数回」と回答した方が 30.0%と最も多く、次いで、「月に 4～5 回」が 25.0%、「月に 1 回」が 15.0%となっている。
- 利用する理由として、「徒歩・自転車での移動が難しいから」と回答した方が 75.0%と最も多く、次いで、「利用料金が安いから」が 45.0%、「家族などに送迎を頼まずに利用できるから」が 40.0%となっている。
- 「満足・やや満足」と満足度の高い項目として、「車両の乗り心地、乗降のしやすさ」、「目的地までの時間」となっており、「やや不満・不満」と満足度の低い項目として、「運行時間」、「利用のしやすさ」、「利用料金」となっている。

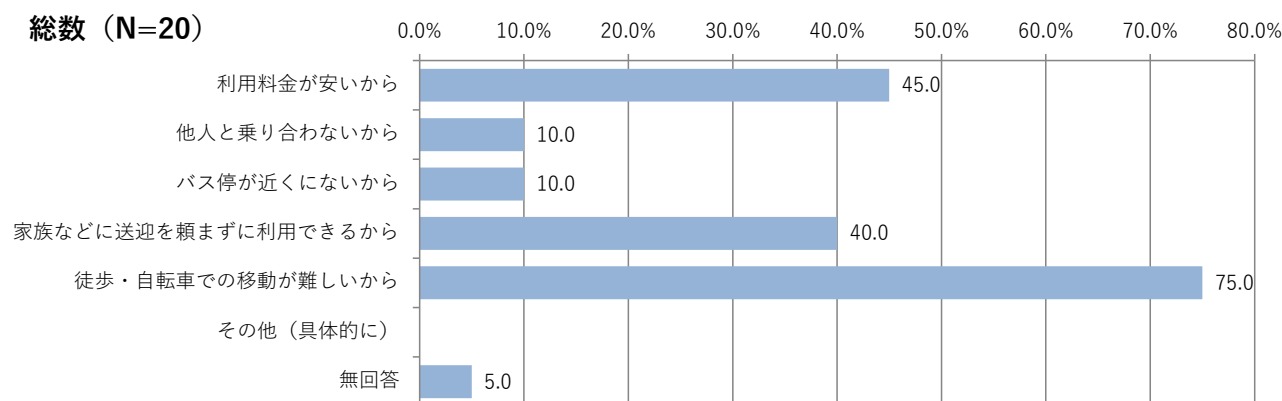
#### ■利用目的



#### ■利用頻度

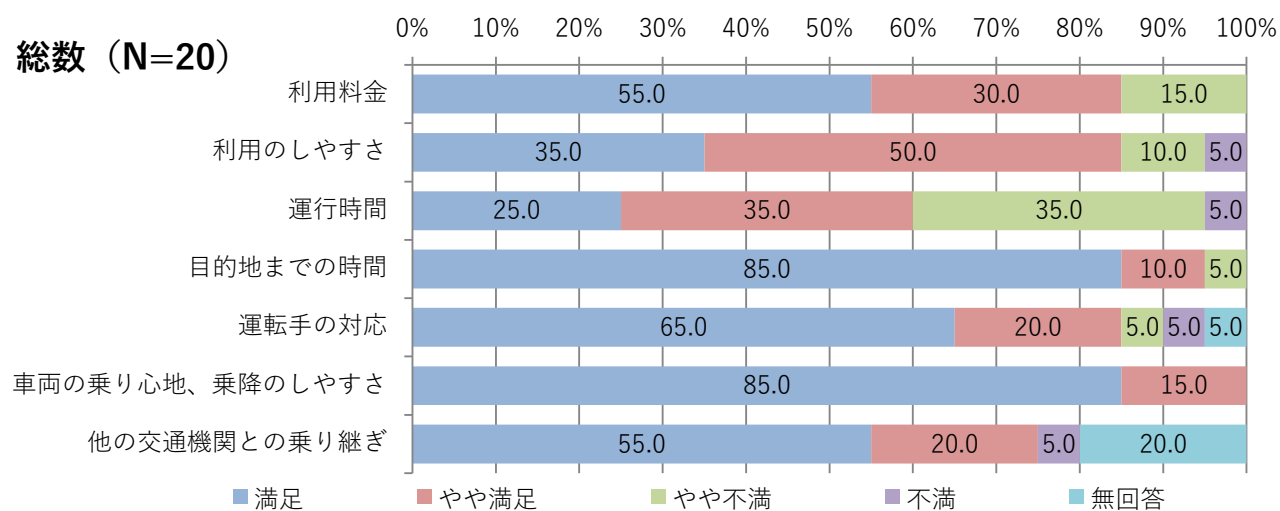


#### ■利用する理由



■満足度

総数 (N=20)

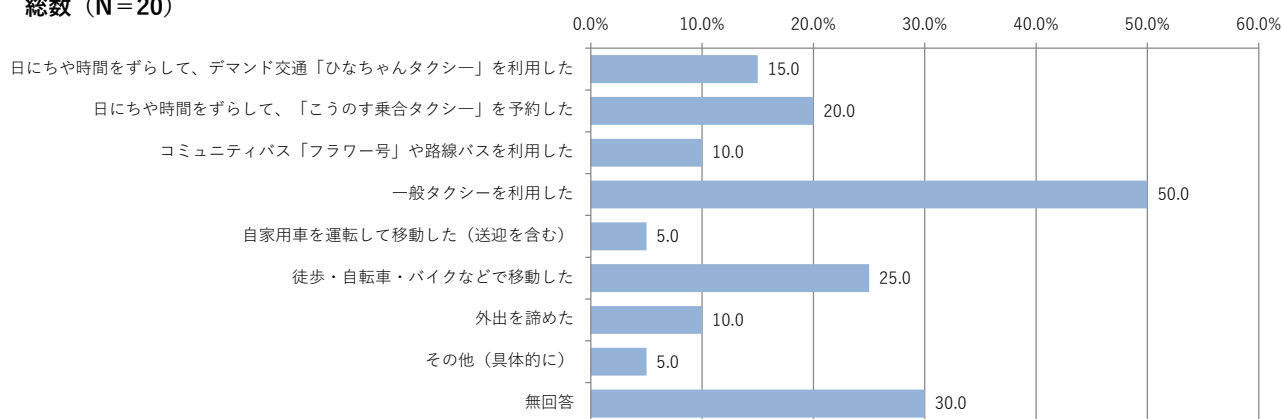


#### ④— 3 代替交通手段について

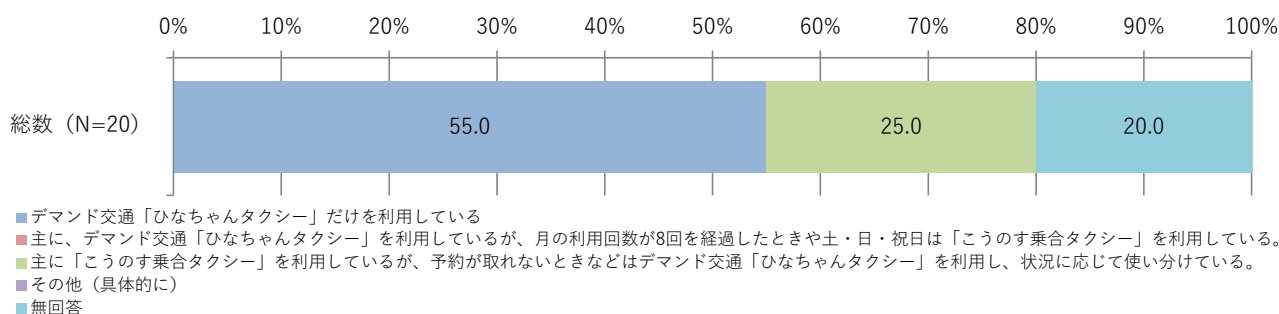
- デマンド交通が利用できなかった際の対応として、「一般タクシーを利用した」と回答した方が 50.0%となっており、次いで、「徒歩・自転車・バイクなどで移動した」が 25.0%、「日にちや時間をずらして、『このす乗合タクシー』を予約した」が 20.9%となっている。
- デマンド交通及び乗合タクシーの利用状況として、「デマンド交通『ひなちゃんタクシー』だけを利用している」と回答した方が 55.0%と最も多く、次いで、「主に『このす乗合タクシー』を利用しているが、予約が取れないときなどはデマンド交通『ひなちゃんタクシー』を利用し、状況に応じて使い分ける」が 25.0%となっている。
- デマンド交通以外の利用状況として、「どちらも利用していない」と回答した方が 30.0%となっており、次いで、「コミュニティバス『フラワー号』、デマンド交通『ひなちゃんタクシー』の両方を利用している」、「コミュニティバス『フラワー号』を利用している」が 20.0%となっている。

#### ■利用できなかった際の対応

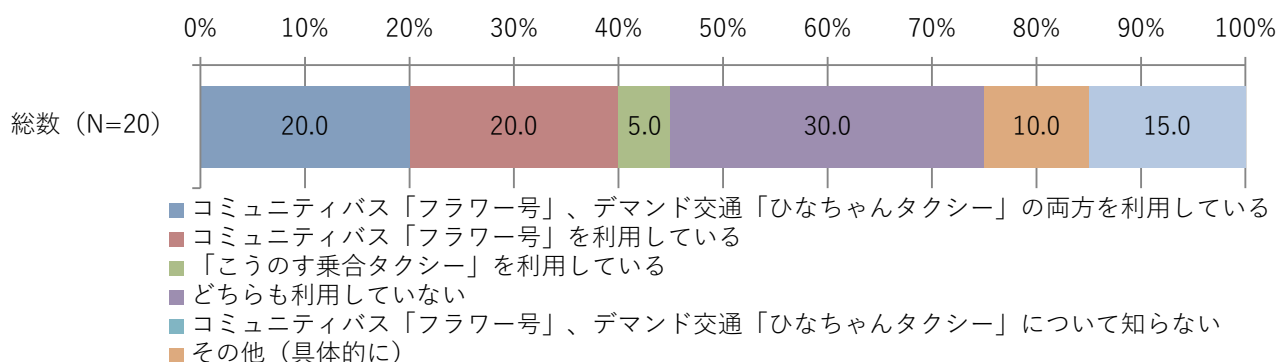
総数 (N=20)



#### ■ 2 つのデマンド交通の利用状況



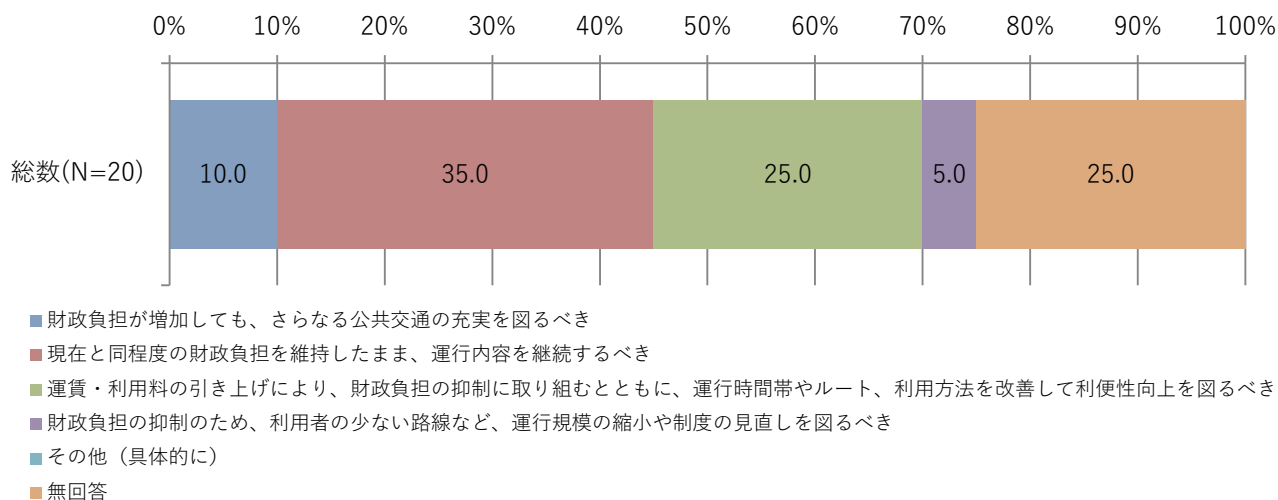
#### ■ ひなちゃんタクシー以外の利用状況



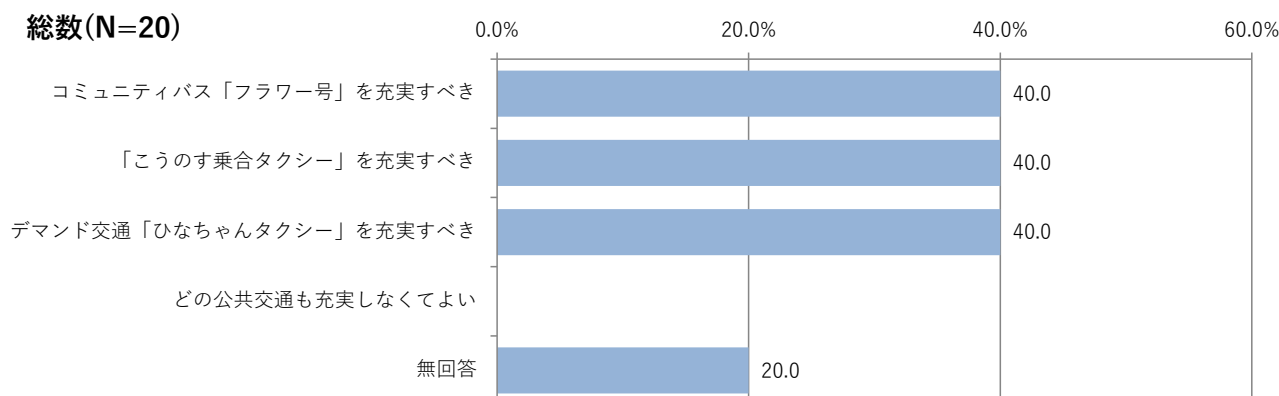
#### ④— 4 今後の公共交通のあり方について

- 公共交通に対する財政負担の考え方として、「現在と同程度の財政負担を維持したまま、運行内容を継続すべき」と回答した方が 35.0%と最も多く、次いで、「運賃・利用料の引き上げにより、財政負担の抑制に取り組むとともに、運行時間帯やルート、利用方法を改善して利便性向上を図るべき」が 25.0%となっている。
- 今後の市内公共交通の拡充意向として、「コミュニティバス『フラワー号』を拡充すべき」、「『このす乗合タクシー』を拡充すべき」、「デマンド交通『ひなちゃんタクシー』を充実すべき」が 40.0%となっている。
- デマンド交通の割引制度について、「どちらも知っていた」と回答した方が 45.0%と最も多く、次いで「公共交通の運賃等の割引制度について知っていた」、「どちらも知らなかった」が 20.0%となっている。
- 道の駅このすへの接続として、「道の駅このすにコミュニティバス『フラワー号』の停留所を設置した方が良い」と回答した方が 45.0%と最も多く、次いで、「分からない/どちらでも良い」が 40.0%となっている。
- 公共交通 DX 化の推進について、「市民がもっと公共交通を利用して、市民の財政負担を減らすよう協力すべき」と回答した方が 30.0%と最も多く、次いで、「環境に配慮した EV バス（電気自動車）のコミュニティバス『フラワー号』への導入をさらに進めるべき」が 25.0%、「環境に配慮した EV バス（電気自動車）を『このす乗合タクシー』に導入すべき」、「キャッシュレスの支払い方法を拡充すべき」、「データを活用して効率的な運行をすべき」が 20.0%となっている。

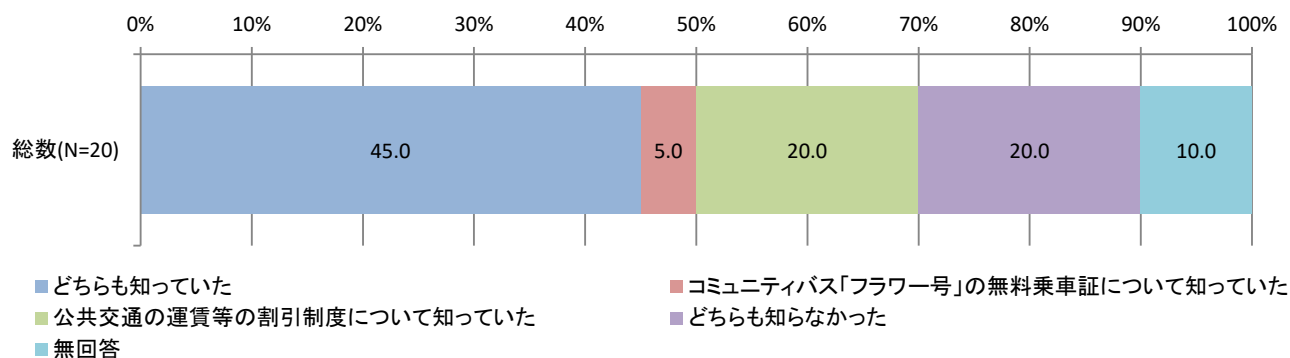
#### ■財政負担の考え方



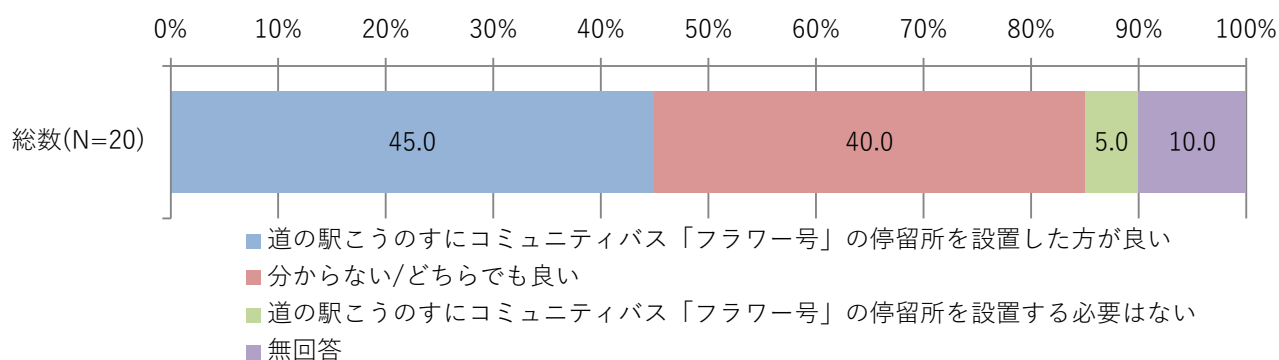
#### ■今後の充実意向



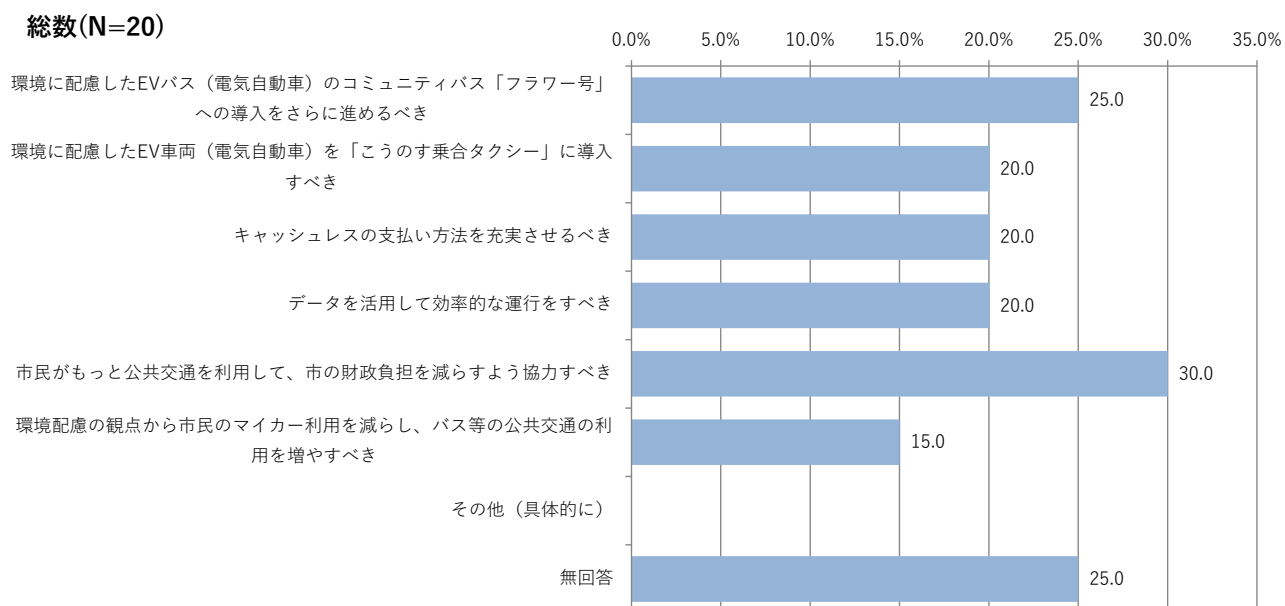
## ■割引制度について



## ■道の駅このすへの接続



## ■公共交通 DX 化の推進



### 3. 事業者アンケート調査結果

#### ①交通事業者アンケート調査

|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 対象者    | <p>【鉄道事業者】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東日本旅客鉄道株式会社</li> </ul> <p>【路線バス事業者】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 朝日自動車株式会社</li> <li>・ 川越観光自動車株式会社</li> <li>・ 東武バスウエスト株式会社</li> </ul> <p>【コミュニティバス運行事業者】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 朝日自動車株式会社</li> <li>・ ロイヤル交通株式会社</li> </ul> <p>【一般タクシー事業者】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 長谷川タクシー有限会社</li> <li>・ 東洋タクシー株式会社</li> <li>・ 有限会社遠忠屋タクシー</li> <li>・ 熊通タクシー株式会社</li> <li>・ 熊谷構内タクシー株式会社</li> </ul> <p>【こうのす乗合タクシー】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東洋タクシー株式会社</li> <li>・ 有限会社遠忠屋タクシー</li> <li>・ 熊通タクシー株式会社</li> <li>・ 熊谷構内タクシー株式会社</li> </ul> <p>【ひなちゃんタクシー】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 長谷川タクシー有限会社</li> <li>・ 東洋タクシー株式会社</li> <li>・ 有限会社遠忠屋タクシー</li> <li>・ 熊通タクシー株式会社</li> <li>・ 熊谷構内タクシー株式会社</li> </ul> |
| 主な調査項目 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用者の特性や運行上の問題点</li> <li>・ 近年の利用動向</li> <li>・ 利用者から寄せられている声</li> <li>・ 経営上の問題点（利用者減少、燃料高騰等）</li> <li>・ 運行上の問題点（人手不足、車両更新に向けた課題・意向）</li> <li>・ 利用促進策や観光施策の取組み</li> <li>・ 公共交通における市への提言、期待</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 調査方法   | ・ 郵送・メールによる配付、回収                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 調査期間   | ・ 令和 8 年 5 月 8 日～5 月 22 日                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 回答社数   | ・ 7 社                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |

公共交通の担い手不足への対応と、社会情勢の変化に伴う運行の見直しが必要

| 事業者   | 内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 鉄道事業者 | <p>○近年の利用者層や利用動向の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍において利用者数は減少傾向であったが、現状では、<b>コロナ禍以前より 90%程度の利用までの回復にとどまっている。</b></li> </ul> <p>○鴻巣地域内を運行する JR 線についての運行上や経営上の問題点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経営環境の変化に柔軟に対応し、引き続き多くのお客さまにご利用いただけるよう取り組んでいくが、テレワークなど働き方改革の推進による新たな生活様式の定着、人口減少等もあり、鉄道をご利用のお客さまが<b>コロナ禍前の水準に戻ることは厳しい</b>と考えている。</li> </ul> <p>○利用促進や観光施策のために行っていること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2025 年 9 月 6 日(土)には、鴻巣駅にて「第 2 回ノス祭り in 鴻巣駅」を開催し、さまざまなイベントを実施した。また、2025 年 9 月 20 日(土)には、「TAKASAKI Line Yell 110」としてキハ 110 系というレトロなディーゼル車両が高崎線高崎駅～宮原駅間を運行するイベントを実施した。今後の計画は未定だが、お客さまや地域の皆さまに高崎線をより身近に感じていただくための取組みを引き続き検討していく。なお、「駅からハイキング」については、2026 年 2 月 21 日(土)・22 日(日)および 2026 年 5 月 9 日(土)・10 日(日)に設定、開催しており、多くのお客さまに鉄道を利用しお越しいただいている。</li> </ul> <p>○鴻巣地域内の 3 駅について利用者等から寄せられている声</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・列車遅延に関する迅速な情報提供に関してなど、意見・要望をいただいている。</li> </ul> <p>○ほかの交通事業者との連携に関して求めたいこと、協力できること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協力できることについては、個別での判断となるが、地域公共交通の活性化に向けて、可能な範囲で連携していきたい。</li> </ul> |

| 事業者     | 内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 路線バス事業者 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○<b>近年の利用者層や利用動向の変化</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・数年前と比べて<b>外国人のお客様が増加</b>している。</li> <li>・<b>新型コロナウイルス以降利用者が戻ってこず</b>、全体的に利用者が減ってきているが、特に<b>学生の利用が減っている</b>。</li> <li>・少子高齢化による免許取得者の減少に比例し、乗車客も減少</li> </ul> </li> <li>○<b>運行上や経営上の問題点</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>乗務員の不足、利用者の減少</b></li> <li>・系統の距離が長いので本数に限りがある。</li> <li>・吉見町、鴻巣市からの乗客が僅少。</li> <li>・<b>運転手の高齢化</b>。人件費を見直したが、慢性的な運転手不足。</li> <li>・燃料費の高騰への不安。</li> </ul> </li> <li>○<b>現在の利用促進・観光施策や今後の計画</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スマホ定期券、学生や高齢者を対象とした特殊定期券販売の継続</li> <li>・学生用定期券、共通学生フリーパス、70才以上の方用定期券、プレミアムパス70の発売を行っている。</li> <li>・今後については現段階では計画はないが、<b>この状況が続けば、「輸送力の見直し（減回）」を検討しなければならなくなる</b>。</li> </ul> </li> <li>○<b>他の交通事業者との連携に関して求めていること、協力できること</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・共通定期券の販売を実施している。</li> </ul> </li> <li>○<b>上尾道路の整備や道の駅こうのす開業を見据えたルート再編等構想</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現段階では特に無いが、<b>交通量や流れの変化、住宅建設等の動きがあれば、運行計画の見直しを検討する必要がある</b>。</li> </ul> </li> <li>○<b>走行環境について</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鴻巣駅から東松山駅方面へ運行する際に逆川一丁目バス停を過ぎて1つ目信号を右折するが、右折レーンが無く狭いのと、信号に右折矢印表示を出していただきたい。</li> <li>・また、大型車や停止線を超えて停止している普通車がいた場合、右折が困難となるので停止線をあと1m程度下げていただきたい。</li> <li>・<b>国道17号の渋滞</b></li> </ul> </li> <li>○<b>利用者等から寄せられている声</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内ではないが、市内での遅れを引きずり、川越市内の方より遅延の声が届いている。</li> </ul> </li> <li>○<b>デジタル技術の導入・導入予定について</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャッシュレス：交通系ICカード導入済み</li> <li>・お客様向けバスロケーションシステム導入済み</li> <li>・PASMO、Suica以外のキャッシュレスは未導入</li> </ul> </li> <li>○<b>公共交通計画についての提言・期待、協働可能性</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鴻巣駅西口は狭いことから、自家用車の送迎の滞留によりバス乗降スペースに停車し、バスが到着してもそのままという状態となっており、運行に支障をきたしている状況となっている。夜間、雨天時の状況悪化。これらに対する対策の検討。</li> <li>・現在の輸送力（便数）を維持するための収入が不足してくると想定した、<b>他の自治体と同様に早急な助成金確保</b>。</li> <li>・花火大会時の御成橋の渋滞の改善</li> </ul> </li> <li>○<b>市営公共交通の継続運行について</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>企業職員の送迎バスの受託はしているが、拡大の予定はない</b>。</li> </ul> </li> </ul> |

| 事業者         | 内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|-------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| コミュニティバス事業者 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○近年の利用者層や利用動向の変化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・80歳以上の高齢者等、運賃無料乗車者が増えた</li> <li>・土日祝は大半が無料の方の利用となっている。</li> </ul> </li> <li>○運行上や経営上の問題点 <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員不足</li> <li>・笠原コースはルート変更（以前は市役所経由）後利用者が減少した</li> <li>・乗務員不足が深刻なため、早期の日・祝の運休を希望。</li> <li>・車両が高年式となってきた、修理費がかさんでいる。</li> </ul> </li> <li>○改善の必要なコース・ダイヤ <ul style="list-style-type: none"> <li>・従業員の勤務時間短縮のため、常光コース、平日ダイヤ最終便 20:00（北本駅東口発）を 19:50 発にしてほしい。</li> </ul> </li> <li>○走行環境について <ul style="list-style-type: none"> <li>・狭路 …三ヶ谷戸～川里支所間<br/>樹木伐採…明用～コスモアリーナふきあげ間。北根三反地～北根新田間、赤見台中前～箕田公民館<br/>植栽伐採…三ヶ谷戸～川里支所間</li> <li>・笠原コース県道 32 号線、安養寺～宮地にかけて 7 時-9 時、17 時-19 時の渋滞がひどい。上谷公園→鴻巣駅東口へ行く便が三谷橋にて県道へ合流しにくい。</li> </ul> </li> <li>○利用者等から寄せられている声 <ul style="list-style-type: none"> <li>・平日、北根新田 6 時 58 分発鴻巣駅行きが恒常的に遅延するので次のダイヤ編成時に考慮して欲しい。</li> <li>・運行本数の増加だが、乗客数は少ない（特に笠原コース）</li> </ul> </li> <li>○デジタル技術の導入・導入予定について <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通系 IC カード対応機器およびバスロケーションシステムの導入。今後導入を検討しているサービスは無し。</li> </ul> </li> <li>○公共交通計画についての提言・期待、協働可能性 <ul style="list-style-type: none"> <li>・日祝運休の早期実施。</li> </ul> </li> <li>○市営公共交通の継続運行について <ul style="list-style-type: none"> <li>・運賃収入（営業運転）が利用者に対して伸び悩んでいるため、料金の値上げ等改定が必要。</li> </ul> </li> </ul> |
| タクシー事業者     | <ul style="list-style-type: none"> <li>○近年の利用者層や利用動向の変化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・配車アプリの注文が増加しており、電話注文を受けている間に空車を先に配車アプリに取られてしまうことがある。</li> </ul> </li> <li>○貴社で現在抱えている課題 <ul style="list-style-type: none"> <li>・運転手不足</li> </ul> </li> <li>○利用促進・利便性向上・経営改善などのために行っていること <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規の配車アプリ Uber、車両入替時にハイブリッド車（JPNTAXI あるいはシエンタ車いす仕様）の導入等。</li> <li>・配車アプリの導入検討</li> </ul> </li> <li>○「このす乗合タクシー」「デマンド交通ひなちゃんタクシー」が本運行されて以降の、貴社の一般タクシーの利用者層や動向の変化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・病院やクリニック等医療機関への送迎が減少</li> </ul> </li> <li>○新たな交通手段を導入した場合、事業に対してご協力いただける可能性 <ul style="list-style-type: none"> <li>・できる限り協力したい。</li> <li>・内容次第</li> </ul> </li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |

| 事業者            | 内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| こうのす<br>乗合タクシー | <ul style="list-style-type: none"> <li>○利用者等から寄せられている声 <ul style="list-style-type: none"> <li>・予約が取れないことが多い</li> </ul> </li> <li>○貴社で現在抱えている課題 <ul style="list-style-type: none"> <li>・運転手不足</li> </ul> </li> <li>○現行システムについての改善点やご要望 <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の利用が多く、乗降時に時間を要する。時間的に余裕を持たせてほしい。</li> </ul> </li> <li>○利用促進・利便性向上・経営改善などのために行ったほうが良いとおもうこと、アイデア <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在 8 台体制だが、予約が取りづらい状況を勘案して 1 ～ 2 台増車してほしい。</li> <li>・小学生が乗り合わせの場合、乗車市野判断のため何年生か教えてほしい。</li> </ul> </li> <li>○こうのす乗合タクシーの制度について、変更を検討すべき点 <ul style="list-style-type: none"> <li>・一人につき 6 件まで可能な予約数を減らし、他の利用者が予約を取りやすくする</li> </ul> </li> </ul> |
| ひなちゃん<br>タクシー  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○近年の利用者層や利用動向の変化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・だいたいの方が利用回数の制限（月 8 回まで）を意識して利用しているようだ。</li> </ul> </li> <li>○利用者等から寄せられている声 <ul style="list-style-type: none"> <li>・月 8 回の利用制限を増やすか無制限にしてほしい</li> </ul> </li> <li>○貴社で現在抱えている課題 <ul style="list-style-type: none"> <li>・運転手不足</li> </ul> </li> <li>○現行システムについての改善点やご要望 <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月の利用回数制限を超える人がいるので警告やペナルティの検討をしてほしい</li> </ul> </li> <li>○デマンド交通ひなちゃんタクシーの制度について、変更を検討すべき点 <ul style="list-style-type: none"> <li>・チケット制の導入または利用回数制限の撤廃</li> </ul> </li> </ul>                                                                           |

## ②関連事業者アンケート調査

|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 対象者    | <p>【商業施設・道の駅】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・株式会社エルミ鴻巣（エルミこうのすショッピングモール）</li> <li>・ユニクス鴻巣</li> <li>・ブルーミング ブルーミー鴻巣駅前店</li> <li>・アバンセ</li> </ul> <p>【医療施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北里大学メディカルセンター</li> <li>・鴻北クリニック</li> <li>・赤見台整形外科・内科クリニック</li> <li>・社会福祉法人壮幸会 行田総合病院</li> <li>・医療法人 MSA エクセス 村越外科・胃腸科・肛門科</li> </ul> <p>【その他関係団体】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鴻巣市教育委員会</li> <li>・鴻巣市観光協会</li> <li>・鴻巣市社会福祉協議会</li> <li>・鴻巣市商工会</li> </ul> |
| 主な調査項目 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の特性や運行上の問題点</li> <li>・経営上の問題点（利用者減少、燃料高騰等）</li> <li>・運行上の問題点（人手不足、車両更新に向けた課題・意向）</li> <li>・利用促進策や観光施策の取組み</li> <li>・路線バスやタクシーに関する意見・要望</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 調査方法   | ・郵送・メールによる配付・回収                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 調査期間   | ・令和8年5月8日～5月22日                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 回答数    | ・11社                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |

交通弱者（通院需要等）や観光・商業等の需要への対応や  
関係事業者の連携した交通体系の検討が必要

| 事業者      | 内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 商業施設     | <p>○施設利用者の特性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日の11時、17時の利用が多い。</li> <li>・公共交通機関を利用する利用者の割合は0.5割</li> <li>・土日・祝日の11～14時の利用が多い。</li> </ul> <p>○施設利用者への送迎サービス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施していない。</li> </ul> <p>○高齢者や妊娠中の方、お身体の不自由な方等の支援サービス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施していない。</li> </ul> <p>○買い物支援、移動販売サービス等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施していない。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 医療・クリニック | <p>○患者の特性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平日の午前中（8:00-11:00頃）の利用が多い</li> <li>・公共交通機関の利用は2割ほど。</li> <li>・平日は終日、休日は午前中の利用が多い。</li> </ul> <p>○施設利用者への送迎サービス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施していない</li> </ul> <p>○高齢者や妊娠中の方、お身体の不自由な方等の支援サービス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・患者及びその家族等を対象に相談窓口を開設している。</li> <li>・</li> </ul> <p>○鴻巣市の公共交通について、意見・要望</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バスの運行ルートを追加・変更してほしい。</li> <li>・高齢患者の増加に伴い、公共交通機関を利用して来院される方が多く、支援の重要性が高まっている</li> <li>・「病院までの移動が大変」「公共交通の本数が少ない」「乗り継ぎが難しい」の声</li> <li>・緊急搬送後の外来通院や継続治療が必要になる患者も多く、免許返納後の移動手段の確保や家族の送迎負担の声もある</li> <li>・診察時間に合わせた運行本数の増加、土日祝日の交通アクセスの維持</li> <li>・通院支援を目的とした地域交通サービスの整備</li> </ul> |

| 事業者      | 内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 鴻巣市教育委員会 | <p>○<b>スクールバスの混乗について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用する児童数に応じて台数や運行コースを設定しているため、<b>混乗難しい。</b></li> </ul> <p>○<b>児童・生徒又はその保護者から公共交通や登下校に寄せられている声</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・監視カメラの設置や添乗員の配置など見守り体制の充実</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 鴻巣市観光協会  | <p>○<b>鴻巣市内における観光客の来訪特性について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平日：60代以上の中山道ウォーキング、小学生の社会科見学、午前中が多い</li> <li>・土日祝：若い人から家族まで幅広い</li> <li>・時期：2～3月 びっくりひな祭り、6月 小学生社会科見学</li> </ul> <p>○<b>観光を取り巻く現状や昨今の社会情勢の影響からの問題点・課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人の来訪が多くなっている</li> <li>・<b>日本語で説明を受ける人がいるため資料作りが課題</b></li> </ul> <p>○<b>観光振興のために実施中（予定）の取組・イベントで、公共交通との連携・協力した取組や可能性について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光マップにて情報提供している</li> </ul> <p>○<b>来訪者や観光施設から公共交通に関して寄せられている声</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フラワーバスが平日3本、休日5本と<b>少ないので増やしてほしい。</b></li> </ul> <p>○<b>鴻巣市の公共交通についてのご意見、ご要望</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電車、バス、タクシーとあるが、駅から離れているので利便性を良くすれば利用者の増加につながると思う。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 鴻巣市商工会   | <p>○<b>商業を取り巻く現状や昨今の社会情勢からの問題点・課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近年は物価高騰や人件費上昇、燃料費・電気料金の高止まりなどにより、<b>地域商業者の経営環境は厳しさを増している。</b></li> <li>・特に小規模事業者では、仕入価格上昇分を販売価格へ十分転嫁できないケースも多く、収益確保が課題となっている。</li> <li>・高齢化や人口減少に伴い、地域内消費の縮小や後継者不足も深刻化している。</li> <li>・自家用車を利用できない高齢者にとっては、<b>公共交通の利便性が買い物機会や外出機会に大きく影響</b>しており、地域商業の維持にも関係していると考えられる。</li> <li>・郊外型大型店やネット通販との競争も強まっており、地域店舗への来店機会創出や回遊性向上が課題となっているのではないかと考えられる。</li> </ul> <p>○<b>商業活性化のために実施中（予定）の取組・イベントで、公共交通との連携・協力した取組や可能性について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商工会イベント開催時には、<b>公共交通を活用した来場促進や回遊性向上の取り組みに可能性があると</b>考えている。<br/>→例えば、循環バスとの連携強化、公共交通利用者向け特典の実施、イベント開催時用デジタルマップや時刻表の周知、駅前やバス停周辺での利用案内などが考えられる。</li> <li>・高齢者や子育て世帯などで自家用車の利用が難しい方でも参加しやすい環境づくりのため、イベント時間帯に合わせた運行調整や本数の増加なども効果があると考ええる。</li> </ul> <p>○<b>鴻巣市の公共交通についてのご意見、ご要望</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通は市民生活だけでなく、地域経済や商業振興にも大きく関わる重要な社会基盤であると考えている。</li> <li>・特に、高齢者が買い物や通院をしやすい移動環境整備、駅と地域商業エリアを結ぶ交通アクセスの向上、イベント開催時の臨時便や周遊性の向上など利用実態に応じた柔軟な運行形態の検討などを期待します。</li> </ul> |

| 事業者            | 内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 鴻巣市<br>社会福祉協議会 | <p>○<b>高齢者や障がい者の方々などから公共交通について寄せられている声</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・松原地区の運転免許を返納した高齢者の方から、北本市にある診療所やスーパーを利用するときにこのす乗合タクシー等が使えるかとの話があった。</li> <li>・松原地区は隣接している北本市への外出傾向があり、北本駅と北里大学メディカルセンターのみとなっているため、使いにくい方もいる。</li> <li>・地域の方から、「北里大学メディカルセンターとか、行田総合病院なんかもフラワー号で行けたら便利なんだけどね。タクシーだと登録や予約があるけど、バスはバス停に行けば乗るだけでいいから、利用しやすいんだよね。」という声をききました。</li> <li>・手押し車を利用していると乗降の際が難しい。運転手の方による手伝ってもらえない。</li> <li>・スーパーに買い物に行くために、気軽に使えるようにしてほしい。</li> <li>・北鴻巣駅からフラワー号で総合福祉センターに来ることが出来るようにしてほしい。</li> <li>・フラワー号が時刻表どおりに来ない。現金による支払いだけでＩＣカードなどを利用した支払いができないことへの疑問の声がある。</li> <li>・このす乗合タクシーを利用しても、朝１０時くらいまでの時間帯は予約が取りづらく、利用しづらい。</li> <li>・自分で運転することができなくなったら、公共交通を利用しないと外出できないが、バス停は近しくなく、タクシーが便利に使えるか等心配である。</li> <li>・お店がなく、日用品が近所で購入できない地域では、住み続けることが難しいと感じる。より身近に公共交通が必要で、時間帯も多くあってほしい。</li> </ul> <p>○<b>公共交通と連携して取り組めること、連携すべきこと</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・そもそもデマンドタクシーを知らない人が多い。予約の取り方が分からないという人の話も聞くので、さらに周知が必要と感じる。</li> <li>・車椅子で乗れる福祉車両を希望する方もいるため、公共交通で福祉車両が各社で何台あるかなどがホームページ等で分かると使いやすいと思う。</li> </ul> <p>○<b>鴻巣市の公共交通についてのご意見、ご要望</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・このす乗合タクシー、デマンド交通「ひなちゃんタクシー」ともに利用料金の条件で７０歳以上という項目があるが、６５歳以上に引き下げてほしい。</li> <li>・コミュニティバス「フラワー号」の吹上・笠原コースの運行本数を増やしてほしい。</li> <li>・住宅街の中を通るようなバスルートがあるとうれしい。</li> </ul> |

### ③高校生アンケート調査

#### ■調査概要

|        |                                                              |          |     |         |          |     |       |
|--------|--------------------------------------------------------------|----------|-----|---------|----------|-----|-------|
| 対象者    | 地域内の県立高等学校 3 校（埼玉県立鴻巣高等学校、埼玉県立鴻巣女子高等学校、埼玉県立吹上秋桜高等学校）の高校 1 年生 |          |     |         |          |     |       |
| 主な調査項目 | ・通学時及び通学時以外（習い事や遊びなど）の交通手段<br>・公共交通サービスに関する要望・意見             |          |     |         |          |     |       |
| 調査方法   | ・学校での配布・回収                                                   |          |     |         |          |     |       |
| 調査期間   | ・令和 8 年 5 月 15 日～5 月 29 日                                    |          |     |         |          |     |       |
| 回答数    | 406 票                                                        |          |     |         |          |     |       |
| 内訳     | 属性                                                           | 実数       | 割合  | 属性      | 実数       | 割合  |       |
|        | 性別                                                           | 男性       |     | 女性      |          |     |       |
|        |                                                              | 無回答      |     |         |          |     |       |
|        | 高校                                                           | 鴻巣高等学校   | 175 | 43.1%   | 鴻巣女子高等学校 | 112 | 27.6% |
|        |                                                              | 吹上秋桜高等学校 | 119 | 29.3%   |          |     |       |
|        | 地域                                                           | 鴻巣市      |     | その他周辺市町 |          |     |       |
|        |                                                              | 無回答      |     |         |          |     |       |

現在作成中